

# 平成 2 5 年 度 事 業 報 告

## はじめに

平成 2 5 年度は、第 2 期地域福祉実践計画の 3 年目にあたり、重点目標の達成を念頭に計画に基づく事業の推進を基本とし、より効果的な事業展開へと発展させるべく各種事務事業を実施いたしました。

地域福祉に係わる事業として、道社協の協力機関となり行ってきた日常生活自立支援事業については本年度より実施機関として本会が道社協から受託し、高齢や障がい（知的障がい、精神障がい）により日常生活の判断能力に不安があり、在宅で生活している方または在宅で生活する予定の方に対し福祉サービスの利用手続きや、日常的な金銭管理サービスなどを行ったほか、「いきいきふれあいサロン事業」が 2 1 ヶ所で実施されるなど実績を伸ばした中で取り組みを進めてまいりました。

在宅福祉に係わる介護保険事業及び障害者総合支援事業では、それぞれの事業所において利用者本位による質の高いサービス提供及び事業運営の効率化を図りながら経営に努めるとともに、寄付者の意向を受けて基金を活用し各事業所における介護支援ソフトの統一化を図ることが出来ました。

また、同時に新会計への移行に係る新たな財務・会計ソフトについても導入を図り、移行準備に取り組むことが出来ました。

一方、昨年 1 1 月に発生した死亡交通事故については役職員一丸となりその対応にあたり、理事会・評議員会及び正副会長会議での経過報告、対応策について協議を行うとともに、その間休止していましたが「リフト付きバス送迎サービス事業」も委託元である北見市と安全管理体制の再構築に向け詳細な協議を行い、平成 2 6 年 3 月 1 0 日に事業再開を果たすことが出来ました。

最後に、平成 2 5 年度の事業結果を基に、法人運営の健全化に努めながら、今後とも地域に信頼され住民とともに地域福祉の増進を図ることのできる社会福祉協議会を目指し努力してまいります。

## 1 地域福祉事業の推進

「いきいきふれあいサロン」をはじめとする各種ふれあい事業では、高齢者や障がい者をはじめとする、同じ地域に暮らす者同士の交流や仲間づくり・生きがいづくり等の支え合い活動の輪が、少しずつではありますが広がりを見せており、今後更にその輪が広がるように取り組んでまいります。

また、道社協から受託し本会が主体となって実施することとなった「日常生活自立支援事業」や北見市より受託している安否確認サービスや除雪サービス等の各種福祉サービス事業を通じ、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように、個人の尊厳と権利を守り、利用者へ寄り添った支援を実施することが出来ました。

さらに、ボランティア市民活動センターで行う世代別・課題別の各種ボランティア研修会や講座を通じ、「支え合いの心」の機運を高めることが出来ました。今後も地域の声に耳を傾け、誰もが安心して暮らせる住みよい街づくりを目指し関係機関・団体と協働しながら取り組んでまいります。

## 2 在宅福祉事業の推進

ホームヘルプサービス事業所及び居宅介護支援事業所並びにデイサービスセンター、それぞれにおいて損失を計上する非常に厳しい経営環境におかれました。

その大きな要因としては、各事業所において毎日訪問等利用頻度及び介護度の高いお客様の死亡・施設入所が多く、それに伴う新規でのご利用を希望するお客様が上回る事が出来なかったことが考えられます。

ただし、合併時からの懸案事項でありました介護支援システムの統一を果たす事が出来、同一環境での業務体制及びお客様へのサービスの提供並びに新システム稼働による経費削減効果が期待されます。

また、平成25年度の厳しい決算状況から、経営改善に向けての経営効率の追求については、平成21年度以降各事業所において経常経費の削減並びに職員の効率的な配置等十分な取り組みを進めてきているところでありますが、今後の対策としては、在宅でのサービス提供を希望しているお客様が多くはない状況でも、より多くのお客様にご利用していただくことが、経営向上に向けての最善の策と考えられることから、お客様をご紹介いただく事業所への訪問活動を強化しながら質の高いサービス提供に努めてまいります。

## 3 法人運営事業の推進

新会計への移行に伴い、道社協が主催する研修会に役職員の派遣や本会主催による講師を招聘しての役職員研修会の開催、会計区分設定の確認作業などを行い平成25年10月に開催した理事会・評議員会において運営積立金を活用させていただき財務・会計ソフトを導入し移行準備に取り組むことが出来ました。

自主財源の確保となる会費収入については、若干ではありますが昨年度の実績額を上回る結果となりました。次年度においても事務局体制の整備をはじめとした経営基盤の整備を図りながら、更なる事業の推進を目指してまいります。

# 平成25年度事業報告

## I. 地域福祉活動の推進

### 1. 社協独自事業

#### (1) 高齢者福祉事業の推進

在宅の単身高齢者への閉じこもり防止や孤立感の解消、生きがいつくりの啓発、同世代による相互扶助精神の醸成等、高齢者福祉を推進しました。しかしながら、対象者や参加者が減少する事業もあり、高齢者の生活環境や考え方等を研究し、地域で生活する高齢者が求める事業の精査の必要性を感じています。

##### ①老人クラブ福祉活動への支援（本所）

No.	高齢者団体名	活動内容
1	双葉高齢者クラブ	長寿を祝う会・地域高齢者との親睦
2	中ノ島寿クラブ	福祉施設奉仕活動・異世代交流事業
3	北光老人クラブ	福祉施設奉仕活動・異世代交流事業・共同募金協力他
4	幸野付牛クラブ	地域高齢者との親睦・福祉施設奉仕活動・共同募金協力他
5	中央地区シルバークラブ	福祉施設奉仕活動・地域清掃活動
6	美里老人クラブ	福祉施設奉仕活動・地域防犯活動・異世代交流事業他
7	小泉老人クラブ	長寿を祝う会・地域清掃活動・共同募金協力
8	桜町老人クラブ	福祉施設奉仕活動・異世代交流事業・地域清掃活動
9	北進高齢者クラブ	福祉施設奉仕活動・福祉施設奉仕活動・異世代交流事業
10	ときわ南老人クラブ	福祉施設奉仕活動・地域防犯活動・共同募金協力他
11	もみじ橋老人クラブ	長寿を祝う会・福祉施設奉仕活動・共同募金協力
12	相内ときわ老人クラブ	異世代交流事業・地域高齢者訪問活動・共同募金協力他
13	光西さわやかクラブ	異世代交流事業・地域高齢者との親睦・地域高齢者訪問活動

##### ②高齢者団体主催事業への援助・協力（本所）

###### 1. 北見市若がえり友の会（単身高齢者当事者組織）への支援

###### ア. 交流会の実施

実施回数：4回 於：弟子屈町他 延参加者：171人

##### ③ふれあい郵便事業（端野・常呂支所）

###### 1. 端野支所

対象者：74人 発行回数：11回

###### 2. 常呂支所

対象者：292人 方法：誕生日カード、年賀状を送付

カード作成：自治区内各小学校児童・常呂高校ボランティア局生徒・すずらん同好会

##### ④ふれあい食事会（端野・常呂支所）

###### 1. 端野支所

実施回数：2回 於：端野町公民館 延参加者：53人

###### 2. 常呂支所

実施回数：5回 於：老人いこいの家他 延参加者：166人

※内1回は小学生・中学生・高校生ボランティアにより運営

⑤一人暮らし高齢者に対する声掛け訪問（端野支所）

実施回数：月1回程度 対象者：55世帯 延訪問回数：589回

訪問者：ホームヘルパー

⑥愛の訪問事業（端野支所）

実施時期：対象者誕生日前後 於：端野自治区内 対象者：69人 訪問数：68人

訪問者：端野地区赤十字奉仕団員、本会職員

⑦ふれあいバス旅行（端野支所）

実施回数：1回 於：北見菊まつり会場他 参加者：18人

⑧「安心訪問」事業（常呂支所）

訪問月：4・6・8・11・1月 延訪問件数：640件

⑨安心声かけ電話サービス「おしゃべり電話」（常呂支所）

対象者：8人 延回数：496回（週3回実施）

⑩おでかけ食事会（常呂支所）

実施回数：2回 於：常呂町多目的研修センター他 延参加者：39人

※内1回は、ふれあい食事会と合同開催

⑪敬老祝品事業（留辺蘂支所）

時：平成25年9月15日（日）

於：温根湯温泉スポーツセンター（留辺蘂自治区「長寿を祝う会」の席上）

贈呈数：米寿59人、白寿7人

## （2）心身障がい者福祉事業の推進

広く市民に対して障がい者の理解や啓蒙を推進しました。また、障がい者の生きがいがづくりや社会参加促進等を推進し、さらに団体が行う事業に対し側面的支援を行いました。

①障がい者団体主催事業への援助・協力（本所）

1. 「夢現の会」（神経難病患者当事者組織）への支援

②自立を果たし、他の模範となる障がい者の表彰（本所）

時：平成25年9月1日（日）

於：サンドーム北見（「第31回北見市ふれあい広場」席上） 被表彰者：2人

③「ふれあい広場」の開催（本所・端野・留辺蘂支所）

1. 第31回北見市ふれあい広場（本所）

時：平成25年8月31日（土）～1日（日） 於：サンドーム北見

参加団体：障がい者団体・関係団体25団体 来場者：5,409人

※実行委員会 実施回数：2回 於：総合福祉会館 参加者：63人

2. ふれあい広場るべしべ（留辺蘂支所）

ア. ふれあい広場るべしべ「秋まつりへのチャリティーバザー参画」

時：平成25年9月19日（木） 於：留辺蘂町中央公園（るべしべ秋まつり会場）

参加団体：3団体

イ. 第24回ふれあい広場るべしべ「芸能交流会等」

時：平成25年12月7日（土） 於：留辺蘂町公民館 来場者：550人

出店（展）団体：4団体、1個人 出演団体：26団体

※実行委員会（会議） 実施回数：1回 於：はあとふるプラザ 参加者：12人

3. ふれあい広場たんの「語らいの広場」（端野支所）

時：平成26年3月26日（水） 於：端野町公民館 来場者：26人

内容：NHKドラマスペシャル「心の糸」上映

④障がい者ネットワーク「常呂ささえてネット」への支援（常呂支所）

1. ささえてネット交流会（ボランティア交流会と合同開催）

時：平成26年3月8日（土） 於：老人いこいの家 参加者：22人

2. ワークサポート事業

実施回数：34回 於：老人いこいの家 延参加者：72人

**（3）児童福祉事業の推進**

次代を担う児童に対する活動に取り組む団体等への支援を推進しました。また、常呂自治区については、子育て世帯に対して、日常生活における育児環境の向上を目的とした支援を推進しました。

①子ども会活動や児童支援団体への援助・協力：随時

②子ども会共済掛金への助成（本所）

③子育てサポート事業の実施（常呂支所）

1. 臨時的託児サービス「スキップ」事業の実施

実施回数：7回 於：老人いこいの家 延利用者：9人

2. 木のおもちゃ・ベビー用品整備・貸出事業

貸出件数：27件（木のおもちゃ：7件、ベビー用品：20件）

貸出物品：ベビースケール、ベビーベッド、チャイルドシート、ベビーチェア、  
ベビーサークル

④ひとり親世帯幼児・児童及び障がい児世帯支援事業（常呂支所）

対象世帯：14世帯 対象者：25人

**（4）ひとり親家庭福祉事業の推進**

ひとり親家庭に対する活動に取り組む団体等への支援を推進しました。

①母子会主催「母子・寡婦ふれあい広場」事業への助成（本所）

**（5）低所得者福祉事業の推進**

低所得者世帯に対し緊急時の貸付けを行うことで、その世帯の自立及び更生に資することができました。今後も関係機関と連携を図りながら取り組んでまいります。

市民から寄せられた善意の歳末たすけあい義援金により、低所得世帯に対して年末年始の生活の一助を目的とした見舞金を贈呈しました。

①応急援護資金の貸付

1. 用途別貸付金状況

（単位：件・円）

区 分	本所		端野支所		常呂支所		留辺蘂支所	
	件数	貸付金額	件数	貸付金額	件数	貸付金額	件数	貸付金額
生活資金	158	3,996,000	0	0	3	88,000	4	113,000
療養資金	3	40,000	0	0	0	0	0	0
教育資金	1	50,000	0	0	0	0	0	0

技能習得資金	1	20,000	0	0	0	0	0	0
冠婚葬祭	1	20,000	0	0	0	0	0	0
その他	1	30,000	0	0	0	0	0	0
合計	165	4,156,000	0	0	3	88,000	4	113,000

※総額 172件 4,357,000円

2. 滞納世帯実態調査：随時実施

②要援護世帯への歳末たすけあい見舞金の贈呈 (単位：件)

	1人世帯	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人世帯	合計
本所	105	23	13	7	1	149
端野支所	14	8	8	2	0	32
常呂支所	14	1	0	0	0	15
留辺蘂支所	5	4	2	0	0	11
合計	138	36	23	9	1	207

※総額 2,390,000円

#### (6) 在宅福祉事業の推進

寄せられる心配ごと相談では、内容により本会でお答え出来ることはお答えし、また専門的知識を要する相談には適切な機関に繋ぐなど、相談者に寄り添った対応を行いました。

結婚相談では、結婚したい方に対して、きめ細かな出会いの場の提供を推進しました。

また、在宅介護における介護の軽減や利便性の向上、在宅介護者が日常の介護を継続できるよう心身の軽減を目的とした支援を推進しました。

##### ①心配ごと相談事業の推進

###### 1. 相談事項別処理状況

	生計	職業生業	住宅	家族	離婚	人権法律	財産	児母福祉	心身障害	老人福祉	苦情	その他	合計
解決	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	2	7
継続	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2	7
紹介	1	1	3	2	4	2	4	3	5	0	0	3	28
合計	5	2	3	3	4	2	4	3	6	1	2	7	42

##### ②結婚相談事業の推進

###### 1. 会議の開催

###### ア. 北見市結婚相談員連絡会議の開催

実施回数：11回 於：総合福祉会館 延参加者：114人

イ. 登録者の状況：214人（男性124人・女性90人）

ウ. 成立数：3組

###### 2. 関係機関との交流事業の実施

###### ア. 常呂町農業協同組合との交流研修

時：平成25年7月29日（月） 於：JAところ農業研修施設「うえる」

参加者：13人

3. ふれあい交流会事業の実施

実施回数：2回 於：カラオケスナックマリン 延参加者：25人

③介護用具・福祉機器貸出事業（端野・常呂・留辺薬支所）

対象：介護保険非該当者

1. 端野支所

貸出件数：5件 貸出用品：車椅子

2. 常呂支所

貸出件数：32件

貸出用品：車椅子、電動ベッド、浴槽手すり、シャワーチェア、浴槽台、松葉杖、  
四点歩行器、タッチアップ

3. 留辺薬支所

貸出件数：19件 貸出用品：車椅子

④介護用品給付訪問事業（常呂支所）

受給者数：13人 訪問回数：112回

⑤在宅介護者訪問事業（常呂支所）

対象者：25人 訪問回数：25回

⑥「みんなの広場」事業（常呂支所）

1. くつろぎサロン

実施回数：51回（毎週水曜日） 於：老人いこいの家 延参加者：57人

2. おしゃべりサロン

実施回数：5回 於：老人いこいの家 延参加者：82人

（7）自主財源造成事業の実施

事業資金を造成する目的として、役職員が一丸となり取り組み、市民に対して本会の事業を周知しました。

①「ふれあいの夕べ」の実施（本所）

時：平成25年6月28日（金） 於：経済センター

決算：収入3,593,093円 支出1,488,056円 純収益2,105,037円

（券販売@2,000×1,785枚、協賛金ほか23,093円）

②「あすなろ活動」の実施（常呂支所）

時：平成25年7月19日（金） 於：老人いこいの家

決算：収入446,004円 支出279,358円 純収益166,646円

（券販売@1,500×254枚、食料販売65,000円、利息4円）

（8）広報活動の実施

全市民に対して、定期的に本会の事業や福祉情報を周知しました。また、ホームページを活用することにより、より新鮮な情報を提供することができ、幅広い世代への周知に対して効果がありました。しかしながら、まだまだ市民への認知度は高いとは言えないと認識していることから、さらなる周知方法の必要性を感じています。

①社協だより（全市版）の発行（本所）

発行回数：4回 第30号（5月号）、第31号（7月号）、第32号（10月号）、

第 33 号 (2 月号)

②社協だより (地域版) の発行 (端野・常呂・留辺蘂支所)

1. 端野支所

発行回数 : 3 回 第 24 号 (9 月号)、第 25 号 (1 月号)、第 26 号 (3 月号)

2. 常呂支所

発行回数 : 12 回 (月 1 回) 第 117 号 (4 月号) から第 128 号 (3 月号)

3. 留辺蘂支所 (地域版兼ボランティア情報紙)

発行回数 : 4 回 第 19 号 (5 月号)、第 20 号 (7 月号)、第 21 号 (10 月号)、  
第 22 号 (12 月号)

③ホームページの運営 : 随時更新

④社協活動紹介パンフレットの活用 : 随時

⑤自治連発行の広報「自治連」への掲載 (本所)

回数 : 3 回 (6 月号、10 月号、1 月号)

⑥必要に応じた北見市広報への寄稿対応 (留辺蘂支所)

回数 : 4 回 (9 月号、10 月号、12 月号、1 月号)

(9) 小地域ネットワーク事業の推進・強化

町内会や自治会等との連携の強化、支援をすることにより、地域に住む高齢者等の福祉を推進しました。

①町内会 (自治会) 福祉活動との連携及び支援 (端野・常呂・留辺蘂支所)

1. 町内会 (自治会) に対する福祉活動の情報提供及び支援 : 随時

2. 町内会福祉活動への助成 (端野支所)

No.	町内会名	活動内容
1	緋牛内自治連合会	高齢者世帯等対象の除雪活動
2	二区自治連合会	高齢者世帯等対象の食事会・バス旅行等
3	川向自治連合会	高齢者世帯等対象の除雪活動

3. 町内会福祉部活動におけるサロン活動の推進 (端野支所)

ア. 二区自治連合会福祉部「幸齢者の集い」

1) 食事会

実施回数 : 3 回 於 : 端野町二区生活センター他 延参加者 : 63 人

2) バス旅行

実施回数 : 1 回 於 : 北見市内 参加者 : 22 人

4. 小地域ネットワーク研修会の実施 (留辺蘂支所)

時 : 平成 26 年 3 月 10 日 (月) 於 : 西区住民センター 参加者 : 70 人

講師 : 北見地区ふまねっと運動連絡会サポーター・インストラクター (10 人)

5. 町内会 (自治会) 等が行う研修会等への参加 (留辺蘂支所)

ア. 北見市留辺蘂町自治会協議会

実施回数 : 2 回 於 : 留辺蘂町公民館他 延参加者 : 2 人

イ. R ネットワーク連携会議及び専門部会

実施回数 : 6 回 於 : 留辺蘂総合支所 延参加者 : 6 人



## (10) その他の地域福祉活動の推進

様々な分野で活動する福祉団体等への支援や、福祉や災害等の講演会の実施、研修会への参画により、本会の周知をしました。また、端野自治区と留辺蘂自治区については、自治区住民への弔意の気持ちを表すことにより、本会への理解をより深めました。

### ①福祉団体実施事業に対する援助・協力

#### 1. 本所

北見市心身障害者（児）団体連合会・北見市福祉の街づくり会議・北見ろうあ福祉協会・北見視力障害者福祉協会・北見市手をつなぐ育成会・北見市リハビリ友の会・北見精神障害者連絡会・北見市老人クラブ連合会北見支部・北見市若がり友の会・きたみ地域子ども会育成連絡協議会・北見市おもちゃライブラリーの会・北見市女性保護の会・北見手話の会・北見市点訳赤十字奉仕団・北見市朗読赤十字奉仕団・北見BBS会・北見市青年ボランティア連盟・V14会「かでる」・クリエイティブワーク・NPO法人とむての森・NPO法人こぼと・北見市認知症の人と家族の会・夢現の会

#### 2. 端野支所

北見市遺族会端野支部・北見身体障害者福祉協会端野支部・端野町母子会・北見市老人クラブ連合会端野支部・たんの子ども会育成連絡協議会

#### 3. 常呂支所

北見市遺族会常呂支部・北見市老人クラブ連合会常呂支部・常呂身体障害者同好会

#### 4. 留辺蘂支所

留辺蘂町母子寡婦会・留辺蘂ボランティアすみれ会・るべしべ子ども会育成会連絡協議会

### ②共同募金事業への協力：随時

### ③各種大会・研修会などへの参加

#### 1. 北見市端野町地域懇談会（端野支所）

時：平成25年7月31日（水） 於：端野町公民館 参加者：3人

#### 2. 高齢者相談センター地域ケア会議（本所）

回数：3回 於：相内地区住民センター他 参加者：3人

### ④北見市北見自治会連絡協議会活動への援助・協力（本所）

### ⑤福祉団体事務への協力

#### 1. 本所

北見市共同募金委員会・北見市共同募金委員会北見地区委員会

#### 2. 端野支所

北見市共同募金委員会端野地区委員会・北見市遺族会端野支部・北見身体障害者福祉協会端野支部、端野町母子会・北見市老人クラブ連合会端野支部

#### 3. 常呂支所

北見市共同募金委員会常呂地区委員会、北見市遺族会常呂支部、北見市老人クラブ連合会常呂支部

#### 4. 留辺蘂支所

北見市共同募金委員会留辺蘂地区委員会・北見市遺族会留辺蘂支部・北見市老人クラブ連合会留辺蘂支部・北見地区保護司会留辺蘂分区

⑥東日本大震災復興支援フォーラムの開催（本所）

時：平成 25 年 6 月 24 日（月） 於：総合福祉会館 参加者数：40 人

⑦会員弔意事業（端野・留辺蘂支所）

1. 端野支所

弔意品（ロウソクセット） 配布件数：44 件

2. 留辺蘂支所

供花料：104 件 金額：520,000 円

⑧歳末たすけあい義援金の助成（本所・常呂・留辺蘂支所）

区 分	福祉団体歳末事業		歳末地域福祉活動事業	
	助 成 数	助成金額	助 成 数	助成金額
本 所	10 団体	320,000 円	2 事業	50,000 円
常 呂 支 所			2 事業	90,000 円
留 辺 蘂 支 所			3 事業	657,000 円
合 計	10 団体	320,000 円	7 事業	797,000 円

※助成総額 1,117,000 円

## 2. 補助事業

### （1）高齢者福祉推進事業の実施（一部社協独自事業）

閉じこもり防止や介護予防など、地域サロンの役割を担っている事業で、参加者からも大変喜ばれています。今後も更なる内容の充実を図ってまいります。

①いきいきふれあいの集いの実施（留辺蘂支所）

1. 留辺蘂町中央公民館運営委員会

実施回数：5 回 於：留辺蘂町中央公民館等 延参加者：458 人

2. 留辺蘂町民会館運営委員会

実施回数：5 回 於：留辺蘂町民会館等 延参加者：618 人

3. 温根湯温泉福祉センター運営委員会

実施回数：5 回 於：温根湯温泉福祉センター等 延参加者：391 人

4. 瑞穂地区農村環境改善センター運営委員会

実施回数：4 回 於：瑞穂地区農村環境改善センター等 延参加者：116 人

5. 北見市大和ノーマルセンター

実施回数：4 回 於：大和ノーマルセンター等 延参加者：147 人

6. 全体での運営委員会会議

時：平成 25 年 4 月 19 日（金） 於：はあとふるプラザ 参加者：18 人

※その他「メニュー会議」等の会議を必要に応じて実施

### （2）心身障がい者福祉事業の推進

網走管内の授産施設で製作された商品を販売・PRすることで、販路拡大及び施設の周知を図ることができました。今後も更なるPRを行い、販路拡大を目指してまいります。

①みんなのふれあい福祉ショップ『テルベ』の運営（本所）

1. みんなのふれあい福祉ショップ『テルベ』関係者連絡会議

時：平成 25 年 5 月 29 日（水） 於：総合福祉会館 参加者：15 人

## 2. 売上実績

（単位：点・円）

施設名	売上点数	売上金額	施設名	売上点数	売上金額
川東学園	799	310,140	サンライズ・ヨピト	567	138,110
工房とみさと	3,110	1,268,440	NPO法人さわやか	3,455	602,880
るべしべ光星舎	504	93,950	とむての森	409	90,370
るべしべやよい苑	390	124,950	パレフランセ	671	92,530
向陽園遊友ほたる	731	740,400	北の大地	627	107,000
いきいき陶芸会	1,212	632,190	合計	12,475	4,200,960

※とむての森、パレフランセ、北の大地は催事のみ参加

\* 1日平均売上 11,509円

## 3. 施設見学会

時：平成 25 年 9 月 10 日（火） 於：るべしべやよい苑（留辺蘂）・向陽園（遠軽町）

参加者：事務局 2 人・パート職員 4 人

## 4. インターンシップ（企業実習）の受入れ

時：平成 25 年 6 月 24 日（月）～6 月 28 日（金）

受入学校：北見商科高等専修学校 1 人

## 5. 催事の実施

ア. ふれあい広場 時：平成 25 年 8 月 31 日（土）～9 月 1 日（日）

於：サンドーム北見 出店数：7 施設

イ. 記念セール 時：平成 25 年 10 月 19 日（土）～20 日（日）

於：イトーヨーカドー北見店 出店数：10 施設

ウ. 健康まつり 時：平成 25 年 10 月 27 日（日） 於：市民会館 出店数：7 施設

エ. 生産フェア 時：平成 26 年 2 月 22 日（土）～23 日（日）

於：イトーヨーカドー北見店 出店数：9 施設

## （3）低所得者福祉事業の推進

資金の貸付けと必要な相談、支援を行うことにより、世帯の経済的自立と生活の安定を図ることに資することができました。

### ①生活福祉資金に関する会議

時：平成 25 年 6 月 20 日（木）～21 日（金） 於：札幌市 参加者：1 人

時：平成 25 年 10 月 31 日（木）～11 月 1 日（金） 於：札幌市 参加者：1 人

### ②生活福祉資金の貸付

- |               |         |
|---------------|---------|
| 1. 総合支援資金     | 件数：0 件  |
| 2. 福祉資金       | 件数：7 件  |
| 3. 教育支援資金     | 件数：11 件 |
| 4. 不動産担保型生活資金 | 件数：0 件  |
| ③臨時特例つなぎ資金の貸付 | 件数：0 件  |
| ④特別生活資金の貸付    | 件数：0 件  |
| ⑤緊急小口資金の貸付    | 件数：1 件  |

⑥生活福祉資金滞納世帯実態調査 随時実施

(4) 小地域ネットワーク事業の推進 (一部市補助事業)

北見市、北見市民生委員児童委員協議会、北見市自治会連絡協議会とともに、市民に対して地域福祉の重要性を啓発しました。また、町内会や小地域による福祉活動や支え合い活動を啓発推進しました。

①地域福祉活動合同推進本部の運営 (本所)

1. 地域福祉活動合同推進本部会議の実施

時：平成 25 年 8 月 19 日 (月) 於：総合福祉会館

参加者：民児協 2 人 自治連 1 人 アドバイザー 5 人 市 1 人 事務局 4 人

2. 地域福祉活動研修会の実施

時：平成 25 年 11 月 17 日 (日) 於：北見市民会館 参加者：124 人

講師：一般社団法人ウェルビー・デザイン理事長 篠原 辰二 氏

講演：「地域の福祉を考える～私の暮らし、みんなの暮らし～」

※講演内容：災害支援活動の経験を踏まえ地域福祉活動の必要性や、地域で生活する個人それぞれの在り方に視点をおき、隣近所による助け合いの仕組み作りの大切さ等について考える。

3. あったかサポーター養成研修の共催

時：平成 25 年 12 月 5 日 (木) 於：総合福祉会館 参加者：51 人

内容：地域サロンやボランティアの活動に興味のある市民を対象に、地域福祉活動に精通している講師といきいきふれあいサロン実践者により地域による支援活動の大切さを啓発する。

4. ふれあいいきいきサロン実践者交流会の実施

時：平成 26 年 3 月 5 日 (水) 於：総合福祉会館 参加者：19 人 (11 団体)

内容：現に実践する者同士が一堂に会し、情報交換や研修を行い、今後の活動の一助としてもらう事を目的に実施する。

5. 小地域福祉 (しあわせ) 活動推進アドバイザーの設置

委嘱人数：5 人

ア. 小地域福祉 (しあわせ) 活動推進アドバイザー連絡会議

時：平成 26 年 3 月 24 日 (月) 於：総合福祉会館

参加者：アドバイザー 3 人 事務局 3 人

②町内会福祉活動の推進 (本所・留辺蘂支所)

1. 町内会福祉活動助成事業の実施

No.	町内会名	活動内容	年度
1	緑ヶ丘もみじ町内会	福祉に関する学習会の開催・地域高齢者との交流	21
2	高栄かしわ町内会	防犯に関する学習会の開催	22
3	栄町 2 自治会	一人暮らし高齢者との交流	22
4	三楽町中央町内会	高齢者への福祉調査活動・異世代間交流	23
5	北友会	高齢者への声かけ交流・高齢者への除雪支援	23
6	旭 3 区自治会	地域高齢者との交流・異世代間交流	23

7	川東新和町内会	高齢者への声かけ訪問・児童見守り活動	23
8	元町自治会	高齢者と障がい者への支援活動	24

助成金額：1 実践地区 2 万円（ただし 5 年間）

対象条件：北海道町内会連合会の助成事業を受けた後、翌年度も引続き福祉活動を実践する町内会

2. 「ひとりの不幸もみのがさない住みよいまちづくり全道運動」助成事業の実施（本所）  
件数：4 件
3. 「いきいきふれあいサロン事業」の実施（本所・端野・留辺蘂支所）

No.	サロン団体名	福祉に関する活動内容
1	高栄西町末広マージャンクラブサロン	介護予防や健康、防災等の講座
2	北見社交ダンスクラブ金曜会	福祉や介護予防の講座
3	無加川南町内会	福祉研修、ふまネット運動、料理教室
4	新和町内いきいきサロン	介護予防講座、子育てサロン
5	旭 3 区お茶会	健康や福祉、栄養の研修
6	サロンふれあい	読み聞かせ、ボランティアや健康の講座
7	とむての森地域コミュニティサロンしゅんこう	介護保険や災害、医療、健康等の講座
8	お楽しみ会	ふまねっと運動、災害や防災の研修
9	清見町ふれあいサロン	介護予防や健康の講座
10	さくらの会	福祉の講座
11	はつごころ	福祉の講座
12	このゆびとまれ	読み聞かせ、健康等の講座
13	ストレッチ 2 3	健康や介護予防等の講座
14	温根湯はつらつサークル	健康や介護予防等の講座
15	エーデルワイス地域食堂きたほっと	介護や介護予防の相談
16	茶房あいの里	健康や介護予防の講座
17	とむての森地域ふれあいサロンこうえん	健康や福祉、介護予防、災害対策の講座
18	ワンツートねっとサークル	健康や福祉、介護予防等の講座
19	いきいきふれあいサロン咲顔の会	健康や福祉、災害対策等の講座
20	旭北お茶のみ会	健康や介護予防等の講座
21	知産知笑ふれあいサロン	健康や災害対策等の講座

助成金額：30,000 円（17 団体）、18,000 円（2 団体）、15,000 円（2 団体）

対象条件：地域に居住する「高齢者」「障がい者」「子育て世帯」などの各種別参加者を対象にサロン活動を実施する団体

4. 町内会への福祉活動の情報提供及び支援：随時
  5. 町内会への戸別訪問：随時
  6. チーム方式福祉活動モデル事業への助成：未実施
- ③各種大会・研修会などへの参加（本所）

1. 社協職員スキルアップ研修会

時：平成 25 年 9 月 13 日（金） 於：旭川市 参加者：1 人

### 3. 市受託事業

#### (1) 高齢者福祉事業の推進

ひとり暮らしの高齢者や障がい者等に対して、住みなれた地域で安心した生活ができるための様々な在宅福祉サービスを推進しました。

##### ①要援護高齢者福祉サービス事業等

##### 1. 寝たきり高齢者等介護用具貸与事業の実施

###### ア. 本所

介護用特殊ベッド：61 台中 29 台貸出（新規貸出：1 台、返却：4 台）

車椅子：62 台中 40 台貸出（新規貸出：20 台、返却：23 台）

エアマット：10 台中 3 台貸出（新規貸出：0 台、返却：1 台）

##### 2. 寝たきり高齢者等寝具乾燥サービス事業の実施

###### ア. 本所

登録世帯数：7 世帯（実利用世帯：7 世帯） 利用品目：109 品

##### 3. 高齢者安否確認事業の実施

###### ア. 本所

安否確認方法：乳酸菌飲料配布による原則週 3 回の訪問

対象世帯数：818 世帯（新規：104 世帯、廃止：101 世帯）

安否確認回数：102,057 回（月平均：8,504.8 回）

緊急対応件数：147 回（安否確認回数の 0.14%）

※内訳：取り忘れ 89 件、入院 27 件、旅行 3 件、外出 9 件、親類・子どもの家 5 件、  
通院 4 件、デイサービス 4 件、具合悪い 5 件、死去 1 件

###### イ. 端野支所

安否確認方法：乳酸菌飲料配布による原則週 3 回の訪問

対象世帯数：41 世帯（新規：2 世帯、廃止：1 世帯）

安否確認回数：5,206 回（月平均 433.8 回）

緊急対応件数：3 回（安否確認回数の 0.06%）

※内訳：入院 1 件、旅行 1 件、外出 1 件

###### ウ. 常呂支所

安否確認方法：原則週 3 回の電話サービスの実施

対象世帯数：12 世帯（新規：2 世帯、廃止：5 世帯）

安否確認回数：1,873 回（月平均 156 回）

緊急対応件数：13 回（安否確認回数の 0.69%）

※内訳：入院 3 件、旅行 2 件、外出 6 件、電話機故障 1 件、料金未納 1 件

##### 4. 緊急通報システム設置事業の実施

###### ア. 本所

設置世帯数：1,065 世帯（新規設置：102 世帯、廃止：167 世帯）、待機世帯数：4 世帯

###### イ. 端野支所

設置世帯数 47 世帯（新規設置：3 世帯、廃止：2 世帯） 待機世帯数：0 世帯

###### ウ. 常呂支所

設置世帯数 31 世帯（新規設置：1 世帯、廃止：12 世帯） 待機世帯数：0 世帯

エ. 留辺蘂支所

設置世帯数 60 世帯（新規設置：2 世帯、廃止：5 世帯） 待機世帯数：0 世帯

#### 5. 訪問理美容サービス事業の実施

ア. 本所

利用者数：436 人（在宅者：189 人、グループホーム等 247 人）

（新規：8 人、廃止：19 人）

イ. 常呂支所

利用者数：30 人（在宅者：23 人、グループホーム等 7 人）

（新規：7 人、廃止：3 人）

#### 6. 除雪サービス事業の実施

ア. 本所

申請世帯数：791 世帯 出動回数：1,516 回 事業所数：10 事業所

イ. 端野支所

申請世帯数：15 世帯 出動回数：96 回 事業所数：1 事業所

ウ. 常呂支所

申請世帯数：49 世帯 出動回数：542 回 事業所数：1 事業所・4 町内会

エ. 留辺蘂支所

申請世帯数：125 世帯 出動回数：1,254 回 事業所数：2 事業所・1 自治会

#### 7. ひとり暮らし高齢者世帯等除雪地域支援・普及事業（除雪機貸与事業）の実施

ア. 本所

実施町内会：31 単位町内会 対象世帯数：357 世帯 延運転日数：507 日

除雪総回数：6,642 回

イ. 留辺蘂支所

実施町内会：1 単位町内会 対象世帯数：15 世帯 延運転日数：18 日

除雪総回数：249 回

#### 8. 食の自立支援事業の実施（常呂支所）

利用者数：8 人（新規：3 人、廃止：6 人）

延配食数：617 食 延回数：102 回（毎週水・金曜日実施）

#### 9. 常呂自治区通院バス運行事業の実施（常呂支所）

実施回数：92 回（毎週月・木曜日実施） 延利用者：972 人

#### 10. 重度身体障がい者等移送サービス事業の実施（常呂支所）

利用者数：3 人 延回数：354 回

## 4. 道社協受託事業

### （1）在宅福祉サービス事業の推進

日常生活自立支援事業を通して、サービス利用者が地域とのつながりを持ちながら在宅生活を続ける支援を行うことができました。今後、ますます利用が増えることが見込まれるので、よりきめの細かい支援を心掛けてまいります。

#### ①日常生活自立支援事業の実施

1. 利用者数 17人（認知症高齢者 7人、精神障がい 5人、知的障がい 5人）
2. 年代別利用状況 30代 1人、40代 2人、60代 1人、70代 9人、80代 4人
3. 支援回数 月2回 2人、月1回 8人、2ヶ月1回 4人、3ヶ月1回 3人
4. 通帳預かり 8人
5. 生活支援員 13人（北見9人、端野1人、常呂2人、留辺蘂1人）

②日常生活自立支援事業生活支援員研修会

時：平成25年11月27日（水） 於：総合福祉会館 参加者：15人

③日常生活自立支援事業に関する会議

1. 北海道地域福祉生活支援センター自立生活支援専門員研修会

時：平成25年9月11日（水）～12日（木） 於：札幌市 参加者：1人

2. 網走地区地域福祉生活支援センター生活支援員研修会

時：平成25年9月19日（木） 於：網走市 参加者：1人

3. 日常生活自立支援事業推進研修（網走地区）

時：平成25年10月18日（金） 於：網走市 参加者：2人

4. 日常生活自立支援事業の業務委託に向けた事務説明（網走地区）

時：平成25年11月11日（月） 於：網走市 参加者：1人

④日常生活自立支援事業に関する説明

1. 地域包括支援センター連絡会議

時：平成25年5月15日（水） 於：まちきた大通ビル 参加者：2人

⑤業務委託社協実施状況ヒアリング

時：平成26年2月5日（水） 於：総合福祉会館 参加者：3人

**（2）その他**

判断能力に不安のある方等に対する支援の一つである成年後見事業について、本会の日常生活自立支援事業と一体的に実施できるかどうかの研究・情報収集等を関係機関・団体と行うことができました。

①成年後見ネットワーク会議

時：平成25年6月18日（火） 於：まちきた大通ビル 参加者：3人

時：平成25年7月18日（木） 於：まちきた大通ビル 参加者：1人

時：平成26年2月12日（水） 於：まちきた大通ビル 参加者：2人

②視察研修（後見実施機関受任に向けての取り組み状況について）

1. 斜里町社会福祉協議会 時：平成25年10月21日（月） 参加者：3人

2. 帯広市社会福祉協議会 時：平成25年10月24日（木） 参加者：3人

③成年後見に関する会議及び研修

1. 成年後見セミナー

時：平成25年7月25日（木） 於：総合福祉会館 参加者：5人

2. 北見市市民後見人養成研修

時：平成25年9月3日（火）～平成26年2月6日（木）のうち11日

於：総合福祉会館他 参加者：4人

3. 支える「生前契約」 護る「公正証書」

時：平成25年11月26日（火） 参加者：4人



4. 権利擁護支援フォーラム in さっぽろ  
時：平成 25 年 11 月 24 日（日）～25 日（月） 於：札幌市 参加者：1 人
5. 権利擁護システム構築推進セミナー  
時：平成 26 年 2 月 24 日（月）～25 日（火） 於：札幌市 参加者：2 人
6. 北海道市民後見養成等推進事業報告会  
時：平成 26 年 3 月 11 日（火）～12 日（水） 於：札幌市 参加者：1 人

## II. ボランティア活動の推進

### 1. 社協独自事業

#### (1) 北見市ボランティア市民活動センター業務の推進

寄付金は社協事業推進のためには大変貴重な自主財源であり、今後も市民に対して事業内容を積極的に周知しながら、社協への理解を深めていただき寄付の増進に努めてまいります。

##### ①金銭預託状況

##### 1. 指定先別金銭預託状況表 (単位：円)

指 定 先	本 所		端 野 支 所		常 呂 支 所		留 辺 薬 支 所	
	件数	預託金額	件数	預託金額	件数	預託金額	件数	預託金額
社協一般事業	72	5,630,641	48	1,282,408	24	1,094,146	37	1,149,963
社 協 基 金	1	448,344	0	0	0	0	0	0
合 計	73	6,078,985	48	1,282,408	24	1,094,146	37	1,149,963

※総計 182 件 総額 9,605,502 円

##### ②物品預託状況

1. 社会福祉協議会へ 43 件 1,333 品（タオル・書き損じ葉書・マスクなど）
2. 各福祉施設団体へ 53 件 2,144 品（タオル・紙おむつ・洗剤など）

##### ③福祉救援ボランティア活動マニュアルの作成

##### ④ボランティア市民活動センター運営委員会の開催

1. 北見市ボランティア市民活動センター運営委員会  
回数：2 回 延参加者：21 人

### 2. 補助事業（一部独自財源事業）

#### (1) 調査・研究事業の実施

ボランティアの必要性に応じて、適切なボランティア調整・派遣が出来るよう、関係機関と連携を図りながら推進することができました。

##### ①ボランティア派遣要請世帯に対する実態調査の実施：随時

##### ②ボランティア派遣ニーズ調整会議の開催（本所）

1. サークルともしび交流事業ケアミーティング  
時：平成 25 年 5 月 23 日（木） 於：総合福祉会館 参加者：6 人
2. フレンズショップ「オーレ」販売補助ボランティア事業関係者打ち合わせ会議  
時：平成 25 年 7 月 25 日（木） 於：社会福祉法人川東の里 参加者：15 人
3. 北見赤十字病院精神神経科患者家族会支援ボランティア派遣事業打ち合わせ会議

時：平成 26 年 3 月 17 日（月） 於：北見赤十字病院 参加者：8 人

③企業（労組）・NPOに関する調査・研究（本所）：随時

④各ボランティア団体との協働

1. 北見市おもちゃライブラリー推進委員会への参加・協力（本所）

時：平成 25 年 6 月 26 日（水） 於：おもちゃライブラリー 参加者：1 人

2. その他、ボランティア団体との連携による相互各種事業等への参加・協力：随時

## （2）市民啓発推進事業の実施

様々な事業を通して積極的に市民啓発を行い、ボランティアの底辺拡大に努めました。特に、スマイル届け隊は今年度から始まった事業であり、ボランティア（団体）登録の推進及び活用先への積極的な呼びかけが計れることが出来ました。

①マスメディアへの積極的情報提供：随時

②ボランティアアドバイザーの配置によるボランティア相談体制の強化（本所）

1. ボランティアサロンの開催

ア. 施設見学

時：平成 25 年 4 月 23 日（火）・30 日（火） 於：多機能ホームゆうゆう他

延参加者：50 人

イ. 面白くためになる福祉の話

時：平成 25 年 5 月 24 日（金） 於：総合福祉会館 参加者：18 人

講師：個人登録ボランティア 川窪 政俊 氏

ウ. おでかけサロン～和菓子作りの実演とお菓子・和菓子について講話

時：平成 25 年 6 月 20 日（木） 於：菓子処大丸となり「お休み処」 参加者 12 人

講師：鈴木 弘則 氏

エ. 音楽の力「フルートとギターのアンサンブル」（みんと宅配便）

時：平成 25 年 7 月 26 日（金） 於：総合福祉会館 参加者 12 人

オ. 施設見学

時：平成 25 年 8 月 26 日（月） 於：(株)テルベ 参加者：13 人

カ. 高齢者相談支援センターってな～に！？

時：平成 25 年 9 月 18 日（水） 於：総合福祉会館 参加者：15 人

講師：高齢者相談支援センター西部・相内 センター長 前田 弘子 氏

キ. 施設見学

時：平成 25 年 10 月 25 日（金） 於：社会福祉法人北の大地（幸町 1 丁目ビル）

参加者 18 人

ク. 笑いヨガで元気にボランティア

時：平成 25 年 11 月 25 日（月） 於：総合福祉会館 参加者：43 人

講師：個人登録ボランティア 松田 恵美子 氏

ケ. 国際交流ボランティア

時：平成 25 年 12 月 14 日（土） 於：北見工業大学 参加者：22 人

コ. ふまねっと運動で今年も元気にボランティア&新年会

時：平成 26 年 1 月 21 日（火） 於：総合福祉会館 参加者：50 人

講師：高齢者相談支援センター北部・長谷川チーム

サ. 複合相談ほっとぷらざの機能を知ろう！

時：平成 26 年 2 月 19 日（水） 於：まちきた大通ビル 参加者：11 人

講師：あおぞらセンター長 天羽 仁 氏

ほっと相談支援専門員 舟山 奈保子 氏

シ. 認知症ドキュメンタリー鑑賞会

時：平成 26 年 3 月 13 日（木） 於：総合福祉会館 参加者：28 人

③各種啓蒙チラシ及び文集の作成と収集・配付：随時

④ビデオ・DVD・図書ライブラリーの運営（本所）

貸出件数：2 件（4 本）

⑤福祉作文・詩コンクールの実施

1. 作品応募状況

応募数：作文 231 作品・詩 2 作品

2. コンクール審査会

時：平成 25 年 8 月 22 日（木） 於：総合福祉会館

3. 表彰式

時：平成 25 年 9 月 1 日（日） 於：サンドーム北見（「北見市ふれあい広場」席上）

表彰作品：作文 17 作品・詩 2 作品

⑥ぺったんこフェスタの開催（常呂支所）

時：平成 25 年 10 月 12 日（土） 於：道立常呂少年自然の家 参加者：43 人

⑦福祉関連映画上映会の実施（常呂支所）

上映作品「明日の希望」

時：平成 25 年 10 月 31 日（木） 於：常呂町公民館 参加者：34 人

⑧機器貸出し事業の実施

高齢者疑似体験セット 9 件 53 セット・右マヒセット 1 件 2 セット

白杖 1 件 1 本 ・アイマスク 1 件 20 枚 ・点字ブロック 1 件 2 枚

⑨スマイル届け隊（出張講座・披露）の推進：8 件

### （3）養成・研修事業の推進

年代別、課題別に養成・研修事業を実施することにより、ボランティア活動を始めるにあたってのきっかけづくり、ボランティア同士の交流・自己研鑽等が図られました。今後も参加者からの要望を反映させ、研修内容の更なる充実を図ってまいります。参加者が少ない講座等については、今後参加しやすい場所での開催や内容、周知の見直しを行ってまいります。

①ボランティア教室入門講座の開催

1. 第 1 講目『ボランティア市民活動センターによるこそ！』

～ボランティアの仕組み、センターの機能と役割～

時：平成 25 年 10 月 16 日（水） 於：総合福祉会館 参加者：7 人

講師：地域福祉課ボランティア係 係長 矢久保 ゆかり

2. 第 2 講目『ボランティアのいろいろ・こんなときどうする！？ボランティア』

時：平成 25 年 10 月 31 日（木） 於：総合福祉会館 参加者：9 人

講師：地域福祉課ボランティア係 主事 山崎 祐貴

3. 第 3 講目『ボランティア求めています～ありがとう助かっています！』

時：平成 25 年 11 月 6 日（水） 於：総合福祉会館 参加者：15 人

講師：『障がい施設におけるボランティアの役割』社会福祉法人川東の里 施設職員

『高齢者施設におけるボランティアの役割』

医療法人社団煌生会 介護老人保健施設さくら 施設職員

4. 第 4 講目『ボランティアを実践してみよう！』

時：平成 25 年 11 月 13 日（水） 於：地域生活支援センターあさひ 4 5 事業所

施設見学・講話：社会福祉法人川東の里地域生活支援センターあさひ 4 5 事業所

参加者：16 人

②ボランティア教室専門講座の開催

1. 第 1 講目『手話について学ぼう！』

時：平成 26 年 2 月 14 日（金） 於：総合福祉会館 参加者：14 人

講師：北見ろうあ福祉協会 会長 山口 宏一 氏・北見手話の会

2. 第 2 講目『ボランティアのいろいろ・Q&A』

時：平成 26 年 3 月 7 日（金） 於：総合福祉会館 参加者：20 人

講師：地域福祉課ボランティア係 主事 山崎 祐貴

3. 第 3 講目『はじめての車椅子お手伝い』

時：平成 26 年 3 月 12 日（水） 於：総合福祉会館 参加者：13 人

講師：地域福祉課ボランティア係 書記 菊池 祐子

③小学生ボランティア体験学習会の開催（端野支所）

時：平成 26 年 3 月 31 日（月） 於：端野地区在宅介護支援センター

参加者：0 人（当日欠席により）

④小中学生ボランティア体験学習会の開催

時：平成 25 年 7 月 31 日（水） 於：北見老人ホーム 参加者：児童 9 人保護者 1 人

⑤中学生ボランティア体験学習会の開催（端野支所）

時：平成 26 年 3 月 31 日（月） 於：端野デイサービスセンター 参加者：2 人

⑥ワークボランティアの開催

時：平成 25 年 8 月 5 日（月）～7 日（水） 於：社会福祉法人川東の里

延参加者：52 人

⑦ヤングボランティアフォーラムの開催

時：平成 26 年 3 月 25 日（火） 於：地域生活支援センターあさひ 45 参加者：9 人

⑧ボランティアアドバイザー研修会

時：平成 25 年 8 月 4 日（日） 於：総合福祉会館 参加者：10 人

講師：北海道総合福祉研究センター 事務局長 池田 ひろみ 氏

⑨車椅子・ガイドヘルプ学習会の開催

時：平成 25 年 8 月 3 日（土） 於：総合福祉会館 参加者：22 人

講師：北海道総合福祉研究センター 事務局長 池田 ひろみ 氏

⑩ボランティア交流会の開催

時：平成 25 年 11 月 9 日（土） 於：北見工業大学 参加者：63 人

基調講演：「車いすでキリマンジャロ」～山頂からみえたものは～

講師：猪飼 嘉司 氏

分科会：①猪飼氏と語ろう②国際交流ボランティア③中高生集まれ！④街づくりについて考えよう \*④のみ 於：NPO 法人とむての森

⑪ボランティア団体との積極的協働と研修会の開催（本所）

1. 「保護司ってな～に！？」（北見地区保護司会）  
時：平成 25 年 8 月 21 日（水） 於：総合福祉会館 参加者：11 人
2. 「障がいてな～に！？」（北見市青年ボランティア連盟）  
時：平成 25 年 9 月 27 日（金） 於：総合福祉会館 参加者：21 人  
講師：社会福祉法人川東の里地域生活支援センター・あさひ 45  
課長 柴山 小百合 氏

⑫高齢者等の虐待防止に向けた研修会の開催

1. 「障がい者虐待について～障害者虐待防止法施行を踏まえて～」  
時：平成 25 年 9 月 13 日（金） 於：総合福祉会館 参加者：10 人  
講師：広域相談くらしネットオホーツク地域づくりコーディネーター  
松井 恵美 氏

⑬認知症高齢者支援ボランティア養成研修会の開催

1. 認知症高齢者支援ボランティアスタッフ養成講座  
時：平成 26 年 3 月 15 日（土） 於：総合福祉会館 参加者 79 人  
「認知症高齢者」等を支援するには  
講話：「ボランティアの必要性について」  
講師：地域福祉課ボランティア係 係長 矢久保ゆかり  
講話：「認知症の人が地域で暮らすための理解」  
講師：新生町拠点高齢者 110 番の家 主宰 青山 由美子 氏  
事例紹介Ⅰ：・新生町拠点高齢者 110 番の家  
・地域食堂「きたほっと」・ボランティアからの発表・地域食堂利用者からの発表  
グループワーク：テーマ「自分等が地域でできる助け合い」について  
コーディネーター：特別養護老人ホームくつろぎ施設長 小泉 昭江 氏  
事例紹介Ⅱ：「行方不明から安全に戻れることを願う会」

⑭ボランティア講座の開催

1. ボランティア活動のためのコミュニケーション（端野支所）  
時：平成 25 年 8 月 2 日（金） 於：端野町公民館 参加者：10 人  
講師：北海道総合福祉研究センター 事務局長 池田 ひろみ 氏
2. 福祉とボランティアを学ぼう（常呂支所）  
時：平成 25 年 8 月 1 日（木） 於：老人いこいの家 参加者：4 人  
講師：北海道総合福祉研究センター 事務局長 池田 ひろみ 氏
3. 精神障がいを学び今後の活動に活かそう（常呂支所）  
時：平成 25 年 8 月 1 日（木） 於：老人いこいの家 参加者：9 人  
講師：北海道総合福祉研究センター 事務局長 池田 ひろみ 氏
4. 災害ボランティア講座（常呂支所）  
時：平成 25 年 8 月 24 日（土） 於：老人いこいの家 参加者：14 人

講師：北見市常呂総合支所総務課 係長 橋本 健 氏

5. リーダーに求められるコミュニケーションスキル

時：平成 25 年 7 月 31 日（水） 於：西区住民センター 参加者：43 人

講師：北海道総合福祉研究センター 事務局長 池田 ひろみ 氏

⑮ ボランティアコーディネーター資質向上研修会

時：平成 25 年 11 月 26 日（火）～27 日（水） 於：札幌市 参加者：1 人

⑯ 地域で支えるあんしん在宅介護講座＊道社協・北見社協共催

講義 1 時：平成 26 年 3 月 1 日（土） 於：総合福祉会館

参加者：午前 30 人 午後 26 人

講話：『理学療法士による介護用品活用術～毎日の生活を快適に過ごすために～』

実技：『介護負担を減らすには～楽で安心、新しい介助法～』

講師：理学療法士 岡田 しげひこ 氏

講義 2 時：平成 26 年 3 月 2 日（日） 於：総合福祉会館 参加者 30 人

講話：『介護者のあなたへ』 講師：ライター 児玉 真美 氏

⑰ その他、各種研修会・大会への派遣・参加

1. ボランティア愛ランド北海道 2013in 夕張

時：平成 25 年 7 月 6 日（土）～7 日（日） 於：夕張市 参加者：25 人

2. 社会福祉勉強会への講師派遣

時：平成 25 年 5 月 9 日（木） 於：ホテル黒部

3. 平成 25 年度北見市防災総合訓練への参加

ア. 説明会 実施回数 2 回 於：市桜町仮庁舎 延参加者：4 人

イ. 訓練 時：平成 25 年 8 月 30 日（金） 於：川東常呂川右岸河川敷 参加者：2 人

4. 日本赤十字北海道看護大学講義講師派遣

回数：2 回 於：日赤看護大学 参加者：各 19 人

5. バリアフリー教室講師派遣

時：平成 25 年 11 月 18 日（月） 於：ホテルベルクラシック北見 参加者：12 人

#### （４）ボランティア登録事業の推進

新規登録人数は前年よりも減少し、稼働率も低下しております。今後は更なる周知を図りながら登録数の増加に努めるとともに、積極的なボランティアへの呼びかけやボランティアが希望する内容の派遣先の開拓を進めてまいります。

① 個人ボランティアの登録促進

新規登録人数：45 人 総登録人数：695 人 稼働率：44.4%

② 団体ボランティアの登録促進

新規登録団体数：10 団体 総登録団体数：87 団体（団体総人数：4,157 人）

③ 登録説明用パンフレットの整備・活用：随時

④ ボランティア活動保険及びボランティア行事用保険の加入促進

1. ボランティア活動保険 個人登録加入者数：123 人 団体登録加入者：1,939 人

2. ボランティア行事用保険 加入件数：63 件

3. 事故報告：18 件（傷害事故 5 件・賠償事故 13 件）

#### （５）ボランティア振興推進事業の実施

学校などで取り組む総合学習・体験学習への協力を引き続き実施していくとともに、市民向けにボランティア情報を発信する上で、「情報誌」「ホームページ」を更に読みやすく工夫するなど内容の充実に努めてまいります。

①北見市福祉の街づくり会議への援助・協力（本所）

1. 第59回～第61回福祉の広場会議への参加

参加延回数：3回 於：総合福祉会館 参加者：各1人

2. 北見市福祉の街づくり会議への参加：毎月第2・4木曜日

②児童生徒のボランティア活動普及事業の推進

1. ボランティア指定校の推進（本所・留辺蘂支所）

ア. 小学校（7校）：北光小学校、東相内小学校、南小学校、若松小学校、相内小学校、美山小学校、西小学校

イ. 小中学校（1校）：瑞穂小中学校

ウ. 中学校（3校）：東相内中学校、南中学校、相内中学校

エ. 高校（2校）：北見工業高校、留辺蘂高校

オ. 休止中（7校）：北小学校、小泉小学校、小泉中学校、北光中学校、東陵中学校、北見支援学校、北見柏陽高校

カ. 道社協指定（3校）：光西中学校・北見商科高等専修学校（平成24年～3年間）  
北見藤女子高校（平成25年～3年間）

2. 実習生の受入れ（本所）

ア. 北見医師会看護専門学校看護学科臨地実習生（3年）受入れ

受入期間：平成25年5月7日（火）～8月2日（金） 受入数：5グループ・19人

③福祉教育実践モデル校事業の推進

大正小学校・光西中学校

④小中高校における総合学習（福祉教育）への支援

1. 北見市立相内中学校

ア. 2年生被災地での体験談

時：平成25年4月18日（木） 於：相内中学校 生徒数：12人

イ. 1年生車椅子・高齢者疑似体験指導者派遣

時：平成25年10月29日（火） 於：相内中学校 生徒数：17人

ウ. 1年生ガイドヘルプ体験指導者派遣

時：平成26年1月28日（火） 於：相内中学校 生徒数：17人

2. 北見市立北光小学校6年生車椅子体験への指導者派遣

時：平成25年5月7日（火）～10日（金）うち3日間

於：北光小学校 児童数：88人

3. 北見市立南中学校1年生への講話講師派遣

時：平成25年5月21日（火） 於：南中学校 生徒数：122人

4. 北見市立北中学校

ア. 1年生へ的高齢者疑似体験への指導者派遣

時：平成25年6月26日（水） 於：北中学校 生徒数：21人

イ. 3年生ガイドヘルプ体験指導者派遣

- 時：平成 25 年 10 月 30 日（水） 於：北中学校 生徒数：152 人
5. 北見市立東相内中学校 1 年生へのアイマスク体験への指導者派遣  
時：平成 25 年 9 月 24 日（火） 於：東相内中学校 生徒数：78 人
6. 北見藤女子高校 1 年生車椅子体験への指導者派遣  
時：平成 25 年 9 月 26 日（木） 於：藤女子高校 生徒数：111 人
7. 北見市立光西中学校  
ア. 2 年生講話講師派遣  
時：平成 25 年 10 月 15 日（火） 於：光西中学校 生徒数：107 人  
イ. 2 年生車椅子・ガイドヘルプ体験指導者派遣  
時：平成 25 年 10 月 28 日（月） 於：光西中学校 生徒数：107 人
8. 北見市立緑小学校 4 年生車椅子・高齢者疑似体験指導者派遣  
時：平成 26 年 2 月 7 日（金） 於：緑小学校 児童数：58 人
9. 北見市立小泉小学校 4 年生ガイドヘルプ体験指導者派遣  
時：平成 26 年 3 月 20 日（木） 於：小泉小学校 児童数：103 人
10. ボランティア及び福祉関連情報の提供：随時
11. 常呂小学校 3 年生への福祉学習指導者派遣  
ア. 視覚障がい者・車いす体験  
時：平成 25 年 11 月 7 日（木） 於：常呂小学校 児童数：25 人  
イ. 手話学習  
時：平成 25 年 12 月 3 日（火） 於：常呂小学校 児童数：25 人  
ウ. 高齢者疑似体験  
時：平成 26 年 1 月 29 日（水） 於：常呂小学校 児童数：25 人
12. 福祉機器貸出し  
高齢者疑似体験セット 1 件 10 セット・右マヒ疑似体験セット 1 件 10 セット  
アイマスク 1 件 20 枚 ・車椅子 1 件 2 台  
レスキューキッチン 1 件 1 セット
- ⑤社会教育現場における福祉教育の推進に係る協議・連携  
市町村福祉の学習ボランティア活動推進会議  
平成 25 年 11 月 5 日（火） 於：北見藤女子高校 参加者：道社協 1 名他
- ⑥学生ボランティア活動への支援・育成  
1. 小中高生ボランティアサークル「BLUE SPRING」（本所）：会の活動紹介等  
2. 高校生ボランティアサークル「だるま」（本所）  
：ボランティア派遣先調整及び会の体制に係るアドバイス  
3. 高校生ボランティアサークル「ホーチブ会」（本所）  
：ボランティア派遣先調整及び他団体との連絡調整。会員募集などに係る助言  
4. 北見商業高校ボランティア同好会ひまわり（端野支所）：ボランティア派遣先調整  
5. 常呂高校ボランティア局（常呂支所）：会の活動紹介、ボランティア派遣先調整
- ⑦企業の社会貢献としてのボランティア活動への援助・協力（本所）：3 企業
- ⑧情報紙の発行  
1. 個人登録ボランティア情報紙『散歩道』



- 発行回数：毎月（第 299 号～第 310 号） 対象者：ボランティア登録者他 731 人
2. 端野自治区情報紙『ボランティア情報紙たんの』（端野支所）  
発行回数：3 回（第 1 号～第 3 号） 対象者：端野自治区住民 1,850 世帯
3. 常呂自治区情報紙『ぺったんこ』（常呂支所）  
発行回数：毎月（第 132 号～第 143 号） 対象者：常呂自治区住民 1,650 世帯
4. 社協だより地域版と併せた啓蒙活動の実施及び自治区広報への寄稿（留辺蘂支所）  
発行回数：4 回（第 19 号～第 22 号）  
\* 広報きたみ るべしべお知らせ版への寄稿 対象者：留辺蘂自治区住民 3,522 世帯
5. 北見市ボランティア市民活動センター情報誌『スマイル』  
発行回数：4 回（第 5 号～第 8 号） 対象者：北見市民 57,500 世帯
6. 北見市ボランティア市民活動センターだより（本所）  
発行回数：5 回（NO.6～NO.10） 対象者：団体登録ボランティア他
- ⑨ 視覚障がい者情報紙「まど」の発行（本所）  
発行回数：隔月（奇数月）1 回（第 144 号～第 149 号） 利用者：85 人
- ⑩ 視覚障がい者に対する支援事業の推進（本所）
1. 視覚障がい者「おしゃべりの集い」の開催（毎月）
- ⑪ 各種ボランティア団体との協働
1. ボランティアサークルスマイルたんの（端野支所）
- ア. 例会等：6 回 於：端野地区在宅介護支援センター他 延参加者：70 人  
イ. 施設見学 時：平成 25 年 9 月 10 日（火） 於：北の大地ぷらっとホーム  
参加者：8 人
2. ボランティアサークルももの会（端野支所）
- ア. 例会等：3 回 於：端野地区在宅介護支援センター他 延参加者：27 人  
イ. 施設見学 実施回数：2 回 於：たくま宿他 参加者 12 人
3. 留辺蘂ボランティアすみれ会への協力・協働（留辺蘂支所）
- ア. 留辺蘂ボランティアすみれ会 平成 25 年度総会への参加  
時：平成 25 年 4 月 25 日（木） 於：留辺蘂大通振興会事務局 参加者：1 人
- ⑫ 小中学生ボランティア体験学習（常呂支所）  
事業名「ふれあい昼食会・おでかけ食事会」  
時：平成 25 年 7 月 31 日（水） 参加者：4 人
- ⑬ 「まごの手届け隊」活動（常呂支所）  
実施回数：2 回 延べ対象者：71 人 延べボランティア人数：31 人 作業：窓拭き
- （6）ボランティア市民活動センターの運営**
- ボランティアを必要とする人とボランティアを結びつける調整業務を行いながら、地域課題の掘り起しを関係機関・団体と連携を図りながら取り組んでまいりました。需給調整結果として、在宅ボランティアは派遣回数が減ったもののその他は増えています。
- また、団体ボランティアについては、今までボランティアで対応していたリフト付きバス運転手が職員での対応となったため、全体の実績が減っています。
- ① ボランティア派遣需給調整業務の推進
1. 地域ボランティア派遣需給調整業務の推進

## 7. ボランティア派遣需給調整実績

	受付件数	調整回数	派遣回数	派遣人数	派遣時間	利用者数
在宅ボランティア	352 回	2,569 回	779 回	1,268 人	1664.5 時間	778 人
団体ボランティア	3,363 回	5,506 回	2,025 回	6,964 人	102,010 時間	124,418 人
合 計	3,715 回	8,075 回	2,804 回	8,232 人	10,3674.5 時間	125,196 人

### ② ボランティアアシスタント業務の推進(本所)

1. ボランティアアシスタント人数：5 人
2. ボランティアアシスタント業務  
視覚障がい者担当、老人・障がい者担当、情報提供担当、活動データ処理担当
3. 定例アシスタント会議の開催：毎月 1 回

### ③ ボランティアアドバイザー事業の推進（本所）

1. ボランティアアドバイザー人数：12 人
2. ボランティアアドバイザー会議の実施：実施回数：7 回 於：総合福祉会館

### ④ ボランティア市民活動センター紹介パンフレット等の活用：随時

### ⑤ ホームページを利用したボランティア情報の発信：随時

### ⑥ 「ボランティア連絡協議会たんの」の運営（端野支所）

1. 個人登録ボランティアを含めた各ボランティア団体の交流  
「東日本大震災における災害弱者の避難生活等について」  
時：平成 26 年 3 月 20 日（木） 於：端野地区在宅介護支援センター 参加者：8 人

### ⑦ ボラセンとところ運営委員会の充実（常呂支所）

1. 運営委員会の開催  
回数：3 回 於：老人いこいの家 参加者：22 人
2. 加盟ボランティアサークルへの支援
3. ボランティア視察研修会の開催  
時：平成 25 年 7 月 16 日（火） 於：滝上ハーブガーデン他 参加者：13 人
4. ボラセン・ところ交流会  
時：平成 26 年 3 月 8 日（土） 於：老人いこいの家 参加者：22 人
5. ボラセン・ところ総会  
時：平成 26 年 3 月 18 日（火） 於：老人いこいの家 参加者：7 人

## （7）オホーツク管内ボランティア活動の推進

本会はオホーツク管内の中核都市社協であるため、積極的に管内の各種研修・事業等に係わりをもつことができました。

### ① オホーツク圏ボランティア活動推進会議及び実行委員会への出席（本所）

回数：2 回 於：網走市 参加者：2 人

### ② オホーツク圏域市民活動ボランティアフォーラムへの参加

時：平成 25 年 11 月 15 日（金） 於：大江本家 参加者：12 人

## 3. 受託事業

### （1）受託事業の実施

外出する機会の少ない在宅身体障がい者の社会促進に資することができました。

また、11月29日の交通事故により、運行を一時休止、ボランティアで対応していた運転を3月から運転手を雇用し、添乗員（ボランティア）を同乗することにより、安全・安心なサービス提供が図られました。

①リフト付バス送迎サービス事業の推進（本所）

1. 運行日数：150日 利用回数：705回 利用者総数：2,651人

運転ボランティア：7人

\*12月2日（月）～3月7日（金）まで運行休止

\*3月10日（月）より運行再開。臨時職員：6人 添乗員ボランティア：5人

2. リフト付きバス送迎ボランティア連絡会議

回数：6回 於：総合福祉会館 延参加者：20人

3. 安全運転講習会

時：平成25年12月12日（木） 参加者：5人

4. 冬道安全運転講習会

回数：2回 於：野付牛自動車学校 延参加者：5人

②端野自治区リフト付バス移送サービス事業の実施（端野支所）

\*実績なし

### Ⅲ. 福祉人材バンク事業の推進（本所）

#### 1. 道社協受託事業

##### （1）啓発・広報事業の実施

求職・求人登録者に対し、広く情報提供をすることができました。

①報道機関を利用した求職・求人募集広告の掲載（毎月1回）

1. 経済の伝書鳩へのPR記事掲載

掲載回数：毎月1回 85,230世帯

2. 福祉人材情報システムの活用

来所者に対して全国レベルの求人・求職情報提供の他、福祉関連の最新情報の提供を行った。

②インターネットによる求人情報の提供

求職登録から求人検索までインターネットによる情報公開及び、直接求人先との調整ができ、情報の提供を行った。

③北見柏陽高校3年生を対象とした福祉職場説明会への講師派遣

時：平成25年6月27日（木） 於：北見柏陽高校

##### （2）養成・研修事業の実施

福祉職場未経験者に対して、どのような人材が福祉職場で求められているのかを知っていただくセミナー等の開催により、福祉職場への理解・促進を図ることができました。

①福祉マンパワー活用講習会の共催

1. 「最近の福祉職場の現状とスキルアップの方法～求められる人になるには～」

講師：北海道総合福祉研究センター 事務局長 池田 ひろみ 氏

時：平成25年8月2日（金） 於：総合福祉会館 参加者：17人

## 2. 「介護技術スキルアップ講習」

講師：北海道総合福祉研究センター 事務局長 池田 ひろみ 氏

時：平成 25 年 8 月 3 日（土） 於：オホーツク社会福祉専門学校 参加者：24 人

## 3. 福祉職場説明会

時：平成 25 年 10 月 26 日（土） 於：ホテル黒部 参加者：43 人

講話：㈱エムリンク夢ふうせん総務部長 尾崎 仁美 氏

特定非営利活動法人こぼと管理者保育士 天野 紗希 氏

管理者保育士 小林 剛丸 氏

参加施設・事業所：16 ヶ所

## （3）需給調整事業の実施

求職者人数の更なる実績増に向け、情報提供・求職相談の充実に努めてまいりました。

### ①求人・求職の開拓・登録及び就労の促進

#### 1. 男女別求職者

新規求職者数：男性 58 人 女性 97 人（学生：男性 2 人・女性 1 人）

#### 2. 紹介及び就職人数

紹介者人数：30 人 就職者人数：20 人

#### 3. 求人数

新規求人件数：346 件 新規求人数：613 人

### ②求職登録者への情報の提供（毎月 1 回）と福祉サービスに関する相談

#### 1. 求人及び求職相談

求人相談件数：838 件 求職相談件数：832 件

## （4）関係機関との連携

関係機関と連携・情報共有しながら、福祉人材バンク事業の更なる周知、就労促進に努めてまいりました。

### ①北海道福祉人材センター及び道内各福祉人材バンクとの連携

#### 1. 平成 25 年度看護職の求人・求職合同面接会への参加・協力

時：平成 25 年 8 月 2 日（金） 於：市民会館

#### 2. 福祉職場ガイダンスの共催

時：平成 25 年 8 月 20 日（火） 於：札幌市

#### 3. 施設訪問

時：平成 25 年 8 月 26 日（月）～28 日（水） 於：北海道家庭学校他

### ②ハローワークとの連携及び出張相談の実施

#### 1. 求職者に対する福祉職場情報の提供や相談

ア. 毎月第 4 木曜日（7 月より水曜日）・午後 1 時 30 分～ 於：ハローワーク北見

イ. 時：平成 25 年 5 月 22 日（水） 於：ハローワーク遠軽

ウ. 時：平成 25 年 7 月 23 日（火） 於：ハローワーク網走

#### 2. 看護・介護フェアにおける福祉職場情報の提供

ア. 時：平成 25 年 12 月 20 日（金） 於：ハローワーク網走

イ. 時：平成 26 年 2 月 21 日（金） 於：ハローワーク網走

### ③各種研修会・連絡会議への参加

1. 道内福祉人材センター・バンク連絡会議

回数：2回 於：札幌市 参加者：各1人

#### IV. 在宅介護事業の推進

##### 1. 社協独自事業

###### (1) ホームヘルプ（訪問介護）サービス事業所の経営

各事業所において、お客様が安心して在宅生活を送ることができるよう、アセスメントやモニタリングを通して、利用者個々人に沿ったサービスを提供しました。

###### ①介護保険制度における訪問介護事業の実施

###### 1. 指定訪問介護事業及び指定介護予防訪問介護事業

###### 【北見地区】

種 別	延実利用者数	派遣延回数	派遣延時間数
介護給付	1,267人	16,022回	19,246時間30分
予防給付	709人	4,295回	5,275時間00分
合 計	1,976人	20,317回	24,521時間30分

###### 【端野地区】

種 別	延実利用者数	派遣延回数	派遣延時間数
介護給付	190人	2,340回	2,668時間00分
予防給付	136人	826回	934時間30分
合 計	326人	3,166回	3,602時間30分

###### 【常呂地区】

種 別	延実利用者数	派遣延回数	派遣延時間数
介護給付	268人	1,906回	1,966時間00分
予防給付	168人	1,019回	1,077時間00分
合 計	436人	2,925回	3,043時間00分

###### 【留辺蘂地区】

種 別	延実利用者数	派遣延回数	派遣延時間数
介護給付	216人	2,220回	2,683時間00分
予防給付	113人	520回	583時間00分
合 計	329人	2,740回	3,266時間00分

###### ②障害者総合支援法（4障害）における訪問介護事業の実施

###### 1. 指定居宅介護事業及び指定重度訪問介護事業並びに指定同行援護事業

###### 【北見地区】

種 別	延実利用者数	派遣延回数	派遣延時間数
身体障害	133人	2,813回	2,420時間00分
精神障害	179人	1,192回	1,449時間00分
知的障害	48人	209回	360時間00分
同行援護	41人	641回	771時間00分

合 計	401 人	4,855 回	5,000 時間 00 分
-----	-------	---------	---------------

【常呂地区】

種 別	延実利用者数	派遣延回数	派遣延時間数
知的障害	12 人	232 回	232 時間 00 分
精神障害	12 人	357 回	357 時間 00 分
合 計	24 人	589 回	589 時間 00 分

【留辺蘂地区】

種 別	延実利用者数	派遣延回数	派遣延時間数
身体障害	12 人	252 回	149 時間 00 分
精神障害	12 人	49 回	73 時間 30 分
知的障害	11 人	41 回	41 時間 00 分
合 計	35 人	342 回	263 時間 30 分

③通院等乗降介助等の福祉有償運送事業（本所、常呂支所）の実施

【北見地区】

	延実利用者数	派遣延回数
移送サービス	173 人	418 回

【常呂地区】

	延実利用者数	派遣延回数
移送サービス	40 人	60 回

④公的制度に該当しない自己負担等による訪問介護事業の実施

【北見地区】

	延実利用者数	派遣延回数	派遣延時間数
家事援助	20 人	28 回	34 時間 30 分

【端野地区】

	延実利用者数	派遣延回数	派遣延時間数
身体介護	3 人	3 回	1 時間 30 分

【常呂地区】

	延実利用者数	派遣延回数	派遣延時間数
家事援助	4 人	5 回	9 時間 30 分
身体介護	7 人	64 回	64 時間 00 分
合 計	11 人	69 回	73 時間 30 分

⑤質の高いサービス支援体制の整備及び現任ヘルパーの資質向上を目的とした研修の計画的実施並びに参加

1. 訪問介護職員の定例会議の実施

北見地区：チーム会議（週 1 回） サービス提供責任者会議（月 1 回）

介護支援専門員との会議（月 1 回）

端野地区：月 1 回

常呂地区：月 1 回

留辺蘂地区：月 1 回

2. 介護保険制度及び介護保険事業に係る説明会への参加

ア. 障害福祉サービス事業者及び介護保険施設等集団指導等

参加延回数：北見 3 回 端野 2 回 常呂 1 回 留辺蘂 1 回

3. 養成研修等への参加

ア. 同行援護従事者一般・応用課程研修

参加延回数：北見 2 回 端野 2 回 常呂 2 回 留辺蘂 2 回

4. その他、医療・保健・福祉にかかる研修会

参加延回数：北見 7 回 常呂 1 回 留辺蘂 1 回

⑥関係機関・事業所等との連携：随時

⑦訪問介護事業にかかる広報活動：随時

⑧介護保険法改正における健全運営にかかる研究・協議

⑨北見市障がい者支援ネットワーク会議への参加

⑩事業所の自己評価の実施

⑪事業所の介護サービス情報の公表

(2) 居宅介護支援事業所の経営

①介護保険サービス利用にかかる代行申請業務の実施

中央地区：131 人 端野地区：99 人 常呂地区：49 人 留辺蘂地区：69 人

合計：348 人

②居宅生活にかかる相談や情報提供

中央地区：6,150 人 端野地区：1,665 人 常呂地区：693 人 留辺蘂地区：1,369 人

合計：9,877 人

③居宅サービス計画の作成及びサービスの利用管理

中央地区：2,008 人 端野地区：815 人 常呂地区：601 人 留辺蘂地区：650 人

合計：4,074 人

④サービス利用関係者によるケアカンファレンスの開催及び参加：随時

⑤サービス利用にかかるモニタリングの随時実施：随時

⑥介護保険の理解を深めるための啓蒙活動：随時

⑦質の高いサービス支援体制の整備及び現任ケアマネジャーの資質向上を目的とした研修の計画的実施並びに参加

1. 居宅介護支援事業所等連絡会議の実施

時：平成 25 年 6 月 19 日（水）～平成 26 年 3 月 19 日（水） 合計 3 回

於：端野町公民館 延参加者：9 人

2. 法人内居宅介護支援事業所会議の実施

時：平成 25 年 5 月 15 日（水）～平成 26 年 3 月 18 日（火） 合計 3 回

於：保健センター 延参加者：36 名

3. 介護保険制度及び介護保険事業に係る説明会への参加

ア. 障害福祉サービス事業者及び介護保険施設等集団指導等

参加延回数：北見 2 回 端野 2 回 常呂 2 回 留辺蘂 2 回

4. 北見地域介護支援専門員連絡協議会研修会への参加

ア. 福祉・介護の接遇マナー研修他

参加延回数：北見 5 回 端野 3 回 常呂 4 回 留辺蘂 5 回

5. 介護支援専門員研修への参加

ア. 北海道介護支援専門員更新研修他

参加延回数：北見 1 回 端野 2 回 常呂 4 回 留辺蘂 1 回

6. 身体拘束評価検討委員会への参加

参加延回数：常呂 6 回

7. その他、医療・保健・福祉に関する研修会への参加

ア. 実地指導対策セミナー他

参加延回数：北見 4 回 端野 5 回 常呂 2 回 留辺蘂 2 回

⑧居宅介護支援事業所に係る広報活動の実施：随時

⑨介護保険法改正における健全運営にかかる研究・協議

⑩高齢者相談支援センター（地域包括支援センター）並びに関係機関・施設及びサービス事業所等との連携

1. 認知症サポーター養成講座・行方不明者捜索模擬訓練等への参加

参加延回数：常呂 2 回 留辺蘂 6 回

⑪障害者総合支援法における障害者ケアマネジメントの実施 中央地区：4 人

⑫事業所の自己評価の実施

⑬事業所の介護サービス情報の公表

(3) ホームヘルプ利用者促進事業の実施（端野支所、常呂支所）

①カードプレゼント事業 端野地区 件数：28 人 常呂地区 件数：29 人

## 2. 受託事業

(1) 高齢者相談支援センター（地域包括支援センター）事業の経営

（本所、常呂支所、留辺蘂支所）

「総合相談支援事業」、「権利擁護業務」、「包括的継続的ケアケアマネジメント・ネットワークの構築」、「介護予防マネジメント」の基本 4 事業を中心とした活動を精力的に展開してきました。地域包括ケアシステムの構築においては、各関係機関との他職種共同が必要であるという観点から、ネットワーク会議や研修会を行い、顔の見えるつながりや連携強化が進められるよう努めてまいります。

①介護予防ケアマネジメント業務の推進

1. 基本チェックリストによる特定高齢者の把握

北部地区 実数：100 人 延件数：142 件 常呂地区 実数：7 人 延件数：24 件

留辺蘂・温根湯温泉地区 実数：23 人 延件数：43 件

合計 実数：130 人 延件数：209 件

2. 介護予防事業活用状況確認と効果の評価：随時

3. 状態の維持及び改善にかかる支援：随時

②総合相談・支援事業の推進

1. 総合相談の実施及び支援



北部地区 実数：398人 延件数：1,793件 常呂地区 実数：127名 延数：351件  
留辺蘂・温根湯温泉地区 実数：223人 延件数：394件  
合計 実数：748人 延件数：2,538件

## 2. 地域資源を活用したネットワークの構築

### ア. 常呂地区

時：平成25年12月27日（金） 於：常呂町総合在宅ケアセンター 参加者：9人

### イ. 留辺蘂・温根湯温泉地区

#### 1) 栄町1自治会地域ケア会議への参加

時：平成25年4月23日（火） 於：留辺蘂総合支所 対応者：1人

#### 2) 第12民生委員児童委員協議会例会・高齢者部会への参加

時：平成25年4月12日（木）～8月12日（月） 合計4回 於：留辺蘂町公民館他  
参加者：4人

#### 3) Rネットワーク連携会議への参加

時：平成25年7月16日（火）～平成26年2月10日（月） 合計6回  
於：留辺蘂総合支所 参加者：6人

#### 4) 旭北お茶のみ会（サロン）への参加

時：平成25年6月23日（日） 於：さかえ会館 参加者：1人

#### 5) 単位老人クラブ活動への参加（仲町新星クラブ）

時：平成25年6月4日（火） 於：はあとふるプラザ 参加者：1人

#### 6) 障がい者当事者サークル「元気会」活動（例会）への参加

時：平成25年6月19日（水）～平成26年3月19日（水） 合計5回  
於：留辺蘂図書館他 延対応者：5人（看護師）

#### 7) 留辺蘂自治区防災訓練への参加

時：平成25年10月7日（月） 於：留辺蘂町公民館 参加者：3人

## 3. 関係者による「ネットワーク会議」の実施

### ア. 北部地区

時：平成25年7月17日（水）・平成26年2月21日（金）

於：高齢者相談支援センター北部 延参加者：71人

### イ. 留辺蘂・温根湯温泉地区

時：平成25年6月7日（金） 於：留辺蘂総合支所 参加者：24人

## 4. 地域住民等に対する啓蒙活動の推進

### ア. 北見地区

#### 1) 高栄地区フェスティバル

時：平成25年8月4日（日） 於：高栄小学校グラウンド 参加者：400人

#### 2) もみじ町内会福祉研修会

時：平成25年10月20日（日） 於：デイサービスみどりのおか 参加者：20人

#### 3) 高齢者ふれあいの集い

時：平成25年11月30日（土） 於：高栄地区住民センター 参加者：150人

### イ. 常呂地区

時：平成25年6月10日（月）～平成26年3月31日（月） 合計5回

於：中央町老人クラブ集会所他 延参加者：10名

5. ケース検討会議の実施：随時

6. 担当地域内の緊急時支援体制の実施

ア. 北部地区

「個人支援マップ」の活用 利用者数：116人 辞退者数：3人

イ. 常呂地区

「あんしんカード」の活用 利用者数：153人 辞退者数：11人

ウ. 留辺蘂地区

1) いきいきふれあいの集い（社協事業）における啓蒙活動

（血圧測定）時：平成25年7月4日（木）～平成26年2月20日（木）

回数：5会場・計16回 対応者：看護師

（健康講話）時：平成25年7月18日（木）～平成26年2月20日（木）

回数：2会場・計6回 対応者：看護師

（介保講話）時：平成25年11月7日（木）～平成25年12月5日（木）

回数：5会場・計5回 対応者：主任CM 延参加者数：243人

2) ふれあい広場るべしべ（社協事業）における啓蒙活動（PRブースの設置）

時：平成25年12月7日（土） 於：留辺蘂公民館 参加者：550人

3) 小地域ネットワーク研修会（社協事業）への参加

時：平成26年3月10日（月） 於：西区住民センター 参加者：2名

③虐待の防止・早期発見等権利擁護事業の推進

1. 相談の実施及び支援：随時

2. 高齢者の虐待予防・早期発見及び成年後見人等権利擁護の啓発：随時

ア. 北部地区

1) 権利擁護講座「支える生前契約譲る公正証書」の実施

時：平成25年11月26日（火） 於：総合福祉会館 参加者：47名

3. 地域見守り・支援体制による予防並びに早期発見と支援：随時

4. 消費者被害防止にかかる必要情報の収集と提供：随時

④包括的・継続的ケアマネジメント業務の推進

1. サービス利用者の自立した生活にかかる包括的・継続的な支援の実施：随時

2. 包括的・継続的ケアマネジメント体制の構築：随時

3. 介護支援専門員の課題等に対するアドバイス並びに具体的支援：随時

ア. 居宅介護支援事業所巡回訪問

北部地区：3事業所 常呂地区：2事業所 留辺蘂・温根湯温泉地区：4事業所

⑤指定介護予防支援事業の推進

1. サービス利用者の希望を最大限に活かした介護予防プランの作成と評価

北部地区：696人 常呂地区：555人 留辺蘂・温根湯温泉地区：293人

合計：1,544人

2. 介護予防プラン作成にかかる業務の一部委託

北部地区：1,004人 常呂地区：41人 留辺蘂・温根湯温泉地区：154人

合計：1,199人

⑥介護保険の要介護認定調査の実施

北部地区：69人 常呂地区：69人 留辺蘂・温根湯温泉地区 39人  
合計：177人

⑦地域住民に対する家族介護教室の実施

1. 北部地区

ア. 家族介護教室（行方不明者捜索模擬訓練・認知症サポーター養成講座）の実施  
時：平成25年9月6日（金） 於：特別養護老人ホームこもればの里緑ヶ丘  
参加者：25人

イ. 元気アップ教室の実施

時：平成25年10月15日（火）～11月15日（金） 合計4回  
於：美里高齢者福祉会館 延参加者：12人

ウ. 元気アップ教室フォローアップ教室の実施

時：平成25年10月29日（火） 於：仁頃町高齢者福祉会館 参加者：12人

2. 常呂地区

ア. 家族介護教室「健康で長生きするために」の実施

時：平成26年3月25日（火） 於：老人いこいの家 参加者：18名

3. 留辺蘂地区

ア. 家族介護教室の実施（口腔ケア①）

時：平成25年10月16日（水） 於：はあとふるプラザ 参加者：10人

イ. 家族介護教室（口腔ケア②）

時：平成25年10月23日（水） 於：温根湯福祉センター 参加者：2人

4. 認知症サポーター養成講座の実施

ア. 家族介護教室（認知症サポーター養成講座・行方不明者捜索模擬訓）の実施

時：平成25年8月27日（火） 於：留辺蘂町公民館・周辺 参加者：89名

⑧地域の高齢者実態把握活動の実施

北部地区：196人 常呂地区：58人 留辺蘂・温根湯温泉地区：94人  
合計：348人

⑨保健・福祉サービスにかかる各種申請の受付及び代行：随時

⑩福祉サービスにかかる利用計画書の作成

⑪質の高いサービス支援体制の整備及び現任職員の資質向上を目的とした研修の計画的実施並びに参加

1. 地域包括支援センター連絡会議への参加

参加延回数：北部地区11回 常呂地区11回 留辺蘂・温根湯温泉地区11回

2. 地域包括支援センター管理者連絡会議への参加

参加延回数：北部地区5回 常呂地区5回 留辺蘂・温根湯温泉地区5回

3. 居宅介護支援事業所等連絡会議への参加

参加延回数：北部地区3回 常呂地区3回 留辺蘂・温根湯温泉地区3回

4. 地域包括支援センター主任介護支援専門員部会

参加延回数：北部地区10回 常呂地区10回 留辺蘂・温根湯温泉地区10回

5. 地域包括支援センター保健師看護師部会

- 参加延回数：北部地区 3 回 常呂地区 3 回 留辺蘂・温根湯温泉地区 3 回
6. 地域包括支援センター社会福祉士部会  
参加延回数：北部地区 3 回 常呂地区 3 回 留辺蘂・温根湯温泉地区 3 回
7. 認定調査員研修への参加（留辺蘂）  
参加延回数：北部地区 1 回 常呂地区 1 回 留辺蘂・温根湯温泉地区 1 回
8. 介護保険制度及び介護保険事業に係る説明会への参加  
ア. 障害福祉サービス事業者及び介護保険施設等集団指導他  
参加延回数：北部地区 2 回 常呂地区 2 回 留辺蘂・温根湯温泉地区 2 回
9. 地域包括支援センター職員研修等への参加  
ア. 包括支援センター職員研修会他  
参加延回数：北部地区 2 回 常呂地区 7 回 留辺蘂・温根湯温泉地区 3 回
10. 介護支援専門員研修への参加  
ア. 北海道介護支援専門員 専門研修 I 他  
参加延回数：留辺蘂・温根湯温泉地区 2 回
11. 主任介護支援専門員研修への参加  
ア. 第 16 回北海道主任介護支援専門員 フォローアップ研修他  
参加延回数：北部地区 1 回 留辺蘂・温根湯温泉地区 2 回
12. 北見地域介護支援専門員連絡協議会研修会等への参加  
ア. 福祉・介護の接遇マナー研修他  
参加延回数：北部地区 6 回 常呂地区 5 回 留辺蘂・温根湯温泉地区 5 回
13. 成年後見制度、権利擁護関連研修会への参加  
ア. 成年後見セミナー他  
参加延回数：北部地区 1 回 常呂地区 3 回 留辺蘂・温根湯温泉地区 4 回
14. 認知症関連研修会への参加  
ア. 日本医師会生涯教育講座 認知症医療は新しい時代へ他  
参加延回数：北部地区 1 回 留辺蘂・温根湯温泉地区 4 回
15. 高齢者虐待防止関連研修会への参加  
ア. 高齢者虐待ソーシャルワーク研修会  
参加延回数：常呂地区 1 回 留辺蘂・温根湯温泉地区 1 回
16. その他、医療・保健・福祉に関する研修会への参加  
ア. 成年後見ネットワーク会議等  
参加延回数：北部地区 8 回 常呂地区 6 回 留辺蘂・温根湯温泉地区 5 回
- ⑫グループホーム、小規模多機能ホーム運営推進会議への参加 : 随時
- ⑬高齢者相談支援センターにかかる広報活動（留辺蘂・温根湯温泉地区）
1. 高齢者相談支援センター通信の発行  
発行回数：4 回 2 号（6 月）・3 号（8 月）・4 号（10 月）・5 号（1 月）  
※単位自治会への回覧形式により発行（周知）
- ⑭その他、関係機関・団体・サービス事業所等との連携：随時
1. 第 1 4 民生・児童委員協議会定例会（常呂地区）  
時：平成 25 年 5 月 17 日（金）～平成 26 年 1 月 17 日（金） 合計 2 回

於：常呂町公民館 延参加者：5名

(2) 端野地区在宅介護支援センター（高齢者相談支援センター東部・端野（東部・端野地区地域包括支援センター）協力機関）事業の経営（端野支所）

- ①地域の高齢者実態把握活動の推進：随時
- ②在宅介護ニーズ等の調査・評価の実施：随時
- ③保健・福祉サービス利用にかかる各種申請の受付及び代行支援 件数：21件
- ④在宅介護相談にかかる関係情報並びに介護技術の提供：随時
- ⑤介護機器・用品の展示及び関係情報の収集・提供
- ⑥各種研修会や地域ケア会議への参加
  - 1. 北見市地域包括支援センター職員研修会 参加延回数：2回
- ⑦高齢者相談支援センター（地域包括支援センター）並びに関係機関・施設及びサービス事業所等との連携：随時

(3) 高齢者世話付住宅（シルバーハウジング）生活援助員派遣事業の実施（本所）

- ①入居者からの生活相談及び指導の実施 件数：1,807件
- ②訪問及び電話による安否確認の実施（朝・夕） 延件数：12,684件
- ③生活困難時における一時的な家事援助の実施 件数：9件
- ④緊急時における連絡体制の整備と緊急対応の実施 件数：19件
- ⑤関係機関やサービス事業所との連携及び調整：随時
- ⑥入居者に対する各種講座の開催
  - 1. ゴミの分別説明会  
時：平成25年6月27日（木） 於：団らん室 参加者：7人
  - 2. 健康講話  
時：平成25年11月20日（水）～平成26年1月14日（火） 合計2回  
於：団らん室 参加者：5人
  - 3. ふまねっと体験会  
時：平成25年11月27日（水） 於：団らん室 参加者：10人
- ⑦地域とのコミュニティーづくりを目的とする団らん室活用の普及・啓蒙  
ラジオ体操（月曜日から金曜日）及び麻雀（月、火、水、金曜日）、  
ふまねっと（第1第3水曜日）
- ⑧高齢者生活相談所の管理
- ⑨関係機関・サービス事業所等との連携

(4) ホームヘルプ（訪問介護）サービス事業所の経営

- ①高齢者の生活管理指導員派遣事業（自立者支援）の実施

【北見地区】

	延実利用者数	派遣延回数	派遣延時間数
家事援助	168人	646回	646時間00分

【端野地区】

	延実利用者数	派遣延回数	派遣延時間数
家事援助	57人	228回	228時間00分

【常呂地区】

	延実利用者数	派遣延回数	派遣延時間数
家事援助	9人	34回	34時間00分

②障がい者の地域生活援助事業（移動支援）の実施

【北見地区】

	延実利用者数	派遣延回数	派遣延時間数
移動支援	2人	2回	4時間00分

【常呂地区】

	延実利用者数	派遣延回数	派遣延時間数
移動支援	11人	65回	97時間30分

(5) 居宅介護支援事業所の経営

①介護保険の要介護認定調査の実施

中央地区：168人 端野地区：63人 常呂地区：76人 留辺蘂地区：30人  
合計：337人

②福祉サービスにかかる利用計画書の作成

中央地区：6人 端野地区：6人 留辺蘂地区：8人 合計：20人

③予防給付ケアマネジメント業務の実施（高齢者相談支援センター（地域包括支援センター）から委託）

中央地区：249人 端野地区：162人 常呂地区39人 留辺蘂地区：39人  
合計：489人

V. 法人運営の推進

1. 社協独自事業

(1) 社会福祉法人の適切な運営

社会福祉法及び関係法令に基づき適切な法人運営に努めました。

①支所長・課長連絡会議

実施回数：13回 於：総合福祉会館

②正副会長会議の開催

実施回数：10回 於：総合福祉会館

③理事会の開催状況

実施回数：8回 於：総合福祉会館

④評議員会の開催状況

実施回数：7回 於：総合福祉会館

⑤監査の実施状況

1. 第1回監事監査

監査内容：平成24年度法人運営・事業及び一般会計並びに特別会計監査  
時：平成25年5月23日（木） 於：総合福祉会館

2. 第2回監事監査

監査内容：平成24年度第1四半期一般会計並びに特別会計監査

時：平成 25 年 8 月 22 日（木） 於：総合福祉会館

3. 第 3 回監事監査

監査内容：平成 25 年度上期法人運営・事業及び一般会計並びに特別会計監査

時：平成 25 年 11 月 22 日（金） 於：総合福祉会館

4. 第 4 回監事監査

監査内容：平成 25 年度第 3 四半期一般会計並びに特別会計監査

時：平成 26 年 2 月 13 日（木） 於：総合福祉会館

⑥役職員向け自主研修の実施

1. 役職員研修

時：平成 25 年 9 月 28 日（土） 於：総合福祉会館 参加者：38 人

内容：「新会計への移行について」

講師：税理士法人 タックス総合経営研究所 税理士 小田 伸一 氏

2. 職員等研修

時：平成 25 年 12 月 12 日（木） 於：総合福祉会館 参加者：106 人

内容：「安全運転講習会」～運行と運転環境に応じた基礎知識と冬道の走行～

講師：北見市交通安全協会 今野 正毅 氏

⑦役職員の資質向上を図るための各種大会・研修会への参加

1. オホーツク管内市町村社会福祉協議会第 1 回会長・事務局長会議

時：平成 25 年 5 月 28 日（火） 於：網走市 参加者：2 人

2. 地域に理解され支持される社協づくり研修

時：平成 25 年 6 月 12 日（水） 於：網走市 参加者：5 人

研修内容：「新会計への移行について」

3. 安全運転管理者講習会

時：平成 25 年 6 月 25 日（火） 於：ビッツアークホテル 参加者：2 名

時：平成 25 年 7 月 23 日（火） 於：ビッツアークホテル 参加者：3 名

4. 第 58 回オホーツク管内社会福祉大会

時：平成 25 年 7 月 4 日（木） 於：津別町 参加者：5 人

5. 新会計移行に係る釧路市社協への視察

時：平成 25 年 7 月 9 日（火） 於：釧路市 参加者：3 人

6. 社会福祉法人新会計基準研修会

時：平成 25 年 10 月 8 日（火） 於：芸文ホール 参加者：1 人

7. オホーツク管内社会福祉協議会事務局長会議

時：平成 25 年 10 月 28 日（月） 於：網走市 参加者：1 人

8. 全道市町村社協事務局長連絡会議

時：平成 25 年 11 月 20 日（水）～21 日（木） 於：札幌市 参加者：1 人

9. 法人役員研修会 B

時：平成 25 年 11 月 21 日（木）～22 日（金） 於：札幌市 参加者：1 人

10. オホーツク管内市町村社会福祉協議会第 2 回会長・事務局長会議

時：平成 25 年 12 月 12 日（木） 於：網走市 参加者：2 人

11. 道社協地域部会総会

時：平成 26 年 1 月 31 日（金） 於：札幌市 参加者：1 人

12. オホーツク管内市町村社会福祉協議会連絡協議会第 2 回正副会長会議

時：平成 26 年 3 月 13 日（木）～14 日（金） 於：大江本家 参加者：2 人

⑧職員の健康管理及び職場環境の点検に係る産業医による定期巡視の実施状況

実施回数：12 回 於：本所及び支所

⑨地域福祉推進委員会の開催

1. 端野支所

時：平成 25 年 4 月 17 日（水） 於：端野総合支所 参加者：17 人

2. 常呂支所

時：平成 25 年 11 月 13 日（水） 於：老人いこいの家 参加者：16 人

3. 留辺蘂支所

時：平成 26 年 3 月 20 日（木） 於：はあとふるプラザ 参加者：11 名

(2) 財政強化の推進状況

①経常経費節減の推進

②会員の拡大促進

1. 賛助会費納入依頼（本 所）

時：平成 25 年 6 月 24 日（月）から随時 依頼先：個人、団体・法人、町内会

2. 端野支所

時：平成 25 年 4 月 17 日（水）から随時 依頼先：単位自治連合会

時：平成 25 年 9 月 11 日（水）から随時 依頼先：団体・法人

時：平成 25 年 12 月 2 日（月）から随時 依頼先：個人

3. 社協会費（普通会员・賛助会員）の拡大促進（常呂支所）

4. 社協会費（普通会员・賛助会員）の拡大促進（留辺蘂支所）

時：平成 25 年 7 月 8 日（月）から随時 依頼先：単位自治会

時：平成 25 年 7 月 12 日（金）から随時 依頼先：法人・個人

※賛助会費：文書は直接送付し、集約は地域福祉推進委員にて実施

5. 社協会費収入状況

（町内会件数は、単位町内会件数

区 分	個 人		団体・法人		町 内 会	
本 所	710 件	825,000 円	208 件	1,602,000 円	333 件	962,960 円
端 野 支 所	77 件	83,000 円	100 件	315,000 円	31 件	618,500 円
常 呂 支 所	58 件	104,000 円	6 件	47,000 円	19 件	630,800 円
留 辺 蘂 支 所	105 件	123,000 円	62 件	104,000 円	38 件	652,100 円
合 計	950 件	1,135,000 円	376 件	2,068,000 円	421 件	2,864,360 円

(3) インターンシップ（職場体験）事業の受け入れ（本所・留辺蘂支所）

時：平成 25 年 6 月 19 日（水）～21 日（金） 受入学校：留辺蘂高校 人数：2 人

2. 受託事業

(1) 指定管理業務の推進

市の指定管理者制度による 3 施設の適切な経営に努めました。



①北見市総合福祉会館管理の経営（本所）

1. 利用状況

開館日数：333日 利用者数：40,150人（1日平均利用者数：120.6人）

2. 団体別利用者

団 体 別	人 数	件 数	団 体 別	人 数	件 数
高 齢 者 団 体	17,538人	1,710件	そ の 他 福 祉 団 体	9,035人	551件
障 が い 者 団 体	5,906人	536件	行 政 機 関	708人	40件
ボ ラ ン テ ィ ア 団 体	6,963人	768件	合 計	40,150人	3,605件

3. 室別利用状況

室 名	人 数	件 数	室 名	人 数	件 数
体 育 訓 練 室	13,584人	745件	5 号 会 議 室	503人	42件
教 養 娛 楽 室	4,220人	441件	4・5号会議室	5,915人	346件
1 号 会 議 室	2,800人	377件	研 修 室	3,698人	304件
2 号 会 議 室	2,832人	412件	ボ ラ ン テ ィ ア 室	1,771人	217件
3 号 和 室	2,748人	356件	そ の 他 (視 聴 覚 室・相 談 室)	2,026人	357件
4 号 会 議 室	53人	8件	合 計	40,150人	3,605件

②高齢者趣味の教室事業の実施（本所）

1. 絵画教室

実施回数：前期15回、後期15回 於：総合福祉会館 延参加者：467人

講師：田代 巖 氏

2. 籐工芸教室

実施回数：前期15回、後期14回 於：総合福祉会館 延参加者：372人

講師：平 タミ 氏

3. 陶芸教室

実施回数：前期15回、後期15回 於：高齢者文化会館 延参加者：385人

講師：北見陶芸同好会

4. 囲碁教室

実施回数：前期15回、後期15回 於：総合福祉会館 延参加者：752人

講師：本間 東市 氏

5. 書道教室

実施回数：前期15回、後期15回 於：総合福祉会館 延参加者：329人

講師：菊池 北鳳 氏

③北見市立端野デイサービスセンターの経営（端野支所）

1. デイサービス事業の実績

	実施日数	登 録 者	延利用者	1日平均利用者数	備 考
通 所 介 護 事 業	245日	43人	3,128人	12.78人	介 護 保 険
基 準 該 当 生 活 介 護	98日	5人	103人	1.05人	障 害 者 総 合 支 援
生 き が い 活 動 支 援 通 所	197日	14人	608人	3.08人	受 託 事 業
日 中 一 時 支 援 事 業	40日	1人	40人	1.00人	受 託 事 業

## 2. 給食業務の外部委託の実施

通常食：3,386食 行事食：316食 合計：3,702食

## 3. 質の高いサービス支援体制の整備及び職員の資質向上を目的とした研修の計画的実施並びに参加

### ア. 職員定例会議の実施

月1回開催

### イ. 認知症高齢者看護・介護研修

時：平成25年6月22日（土） 於：総合福祉会館 参加者：4人

### ウ. オホーツク脳卒中研究会学術講演会

時：平成25年8月2日（金） 於：ホテルベルクラシック 参加者：3人

### エ. 新任施設相談員研修

時：平成25年8月29日（木） 於：札幌市 参加者：1人

### オ. オホーツク圏域障がい福祉基礎講座

時：平成25年9月10日（火） 於：芸術文化ホール 参加者：2人

### カ. 障害福祉サービス事業者並びに介護保険施設等集団指導

時：平成25年11月1日（金） 於：網走市エコセンター 参加者：1人

### キ. 自衛消防訓練

時：平成25年10月24日（木）～25日（金） 於：端野デイサービスセンター

参加者：全利用者・職員

### ク. 介護保険事業所等説明会

平成25年12月18日（水） 於：端野町公民館 参加者：1人

### ケ. 市民歯科健康講座

平成26年1月25日（土） 於：北見歯科医師会館 参加者：1人

### コ. 福祉・介護の接遇マナー研修

平成26年3月1日（土） 於：北見芸術文化ホール 参加者：2人

### サ. 機能回復訓練研修

平成26年3月6日（木）・13日（木）・20日（木） 於：サントライ北見

参加者：1人

### シ. 床ずれ予防講座

平成26年3月26日（水） 愛らんどショールーム 参加者：1人

## 4. 社会見学事業（外出）の実施

実施延回数：25回 於：北見フラワーパラダイス他 延利用者：330人

## 5. 買物ツアーの実施

実施回数：36回 於：東武端野店 延利用者：81人

## 6. 関係機関・事業所等との連携：随時

## 7. デイサービスセンター事業にかかる広報活動

## 8. ボランティアの積極的な受入の実施

協力ボランティア：70人

## 9. 事業所の自己評価の実施

## 10. 事業所の介護サービス情報の公表

④北見市老人いこいの家の経営（常呂支所）

会館日数	延利用件数	延利用人数
245 日	253 件	2,912 人

(2) 障がい者社会参加促進事業

①民謡教室

実施回数：15 回 於：総合福祉会館 延参加者：140 人 講師：武蔵 篁純 氏

②ソーイング教室

実施回数：15 回 於：総合福祉会館 延参加者：207 人 講師：後藤 さだ子 氏

③水泳教室

実施回数：20 回 於：市民温水プール 延参加者：229 人

講師：スポーツリーダーバンク

④歌謡教室

実施回数：20 回 於：総合福祉会館 延参加者：574 人 講師：川野 廣光 氏

⑤詩吟教室

実施回数：15 回 於：総合福祉会館 延参加者：105 人 講師：大江 岳洲 氏

⑥革工芸教室

実施回数：15 回 於：総合福祉会館 延参加者：143 人 講師：志賀 久美子 氏

⑦ダンス教室

実施回数：10 回 於：総合福祉会館 延参加者：93 人 講師：湯浅 直信 氏

⑧視力障がい者パソコン教室

実施回数：12 回 於：総合福祉会館 延参加者：62 人 講師：捧 尚美 氏

⑨絵手紙教室

実施回数：15 回 於：総合福祉会館 延参加者：141 人 講師：北見郵遊会

⑩料理教室

実施回数：2 回 於：市民会館 延参加者：25 人 講師：中鉢 弘昭 氏

(3) コミュニケーション支援事業

①点訳教室

実施回数：初級 5 回、中級 5 回、上級 5 回 於：総合福祉会館 延参加者：57 人

講師：北見市点訳赤十字奉仕団

②朗読教室

時：平成 25 年 10 月 4 日（金）～10 月 6 日（日） 全 3 回

於：市立中央図書館 延参加者：35 人 講師：北見市朗読赤十字奉仕団